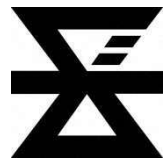


令和7年度
長泉町住民意識調査報告書



長泉町

目次

1. 調査概要	1
2. 調査結果	2
▼ あなたのことについて	2
I あなたの定住意識について	7
II あなたが持っている「長泉町の印象」について	12
III 今後のより良いまちづくりを進めていくための 「第5次総合計画の指標に関する項目」などについて	20
3. 自由意見のまとめ	43
4. 調査結果のまとめと分析	44
5. 調査票	46

1. 調査概要

調査目的

日常生活における町民の皆様の意識と行政に対する要望や評価を把握し、今後の町政運営に反映させていくために実施しました。

調査項目

- ▼ 回答者のことについて
 - I あなたの定住意識について
 - II あなたが持っている「長泉町の印象」について
 - III 今後のより良いまちづくりを進めていくための「第5次総合計画の指標に関する項目」などについて

調査設計

- ・ 調査対象：長泉町在住の18歳以上の方
- ・ 抽出方法：無作為抽出
- ・ 対象者数：1,000人
- ・ 調査方法：対象者に調査票を郵送配付。
対象者は当該調査票に回答を記入の上郵送で返送、又はインターネット上の専用ウェブサイトにおいて回答を入力
- ・ 調査期間：令和7年8月26日（火）～令和7年9月17日（水）

調査結果

- ・ 発 送 数：1,000通
- ・ 有効回収数： 539通
- ・ 有効回収率： 53.9%

報告書を見る際の注意事項

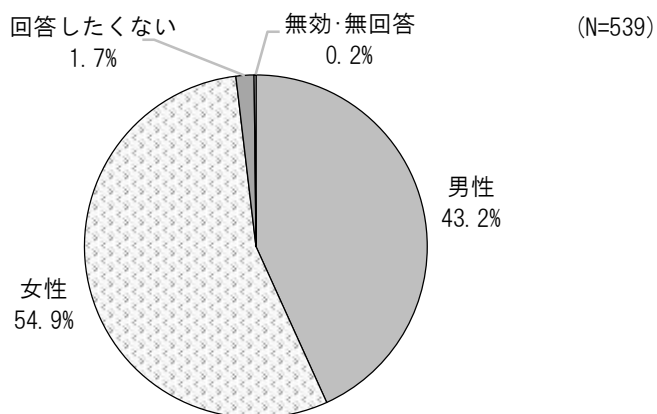
- ・ 回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示しています。
- ・ 百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が100%にならない場合があります。
- ・ 複数回答（1つの質問に2つ以上答えられる）が可能な質問では、回答割合の合計が100%を超える場合があります。
- ・ 質問や選択肢の文が長くなる場合、グラフやコメントにおいては一部省略した表記を用いていることがあります。

2. 調査結果

▼ あなたのことについて

性別

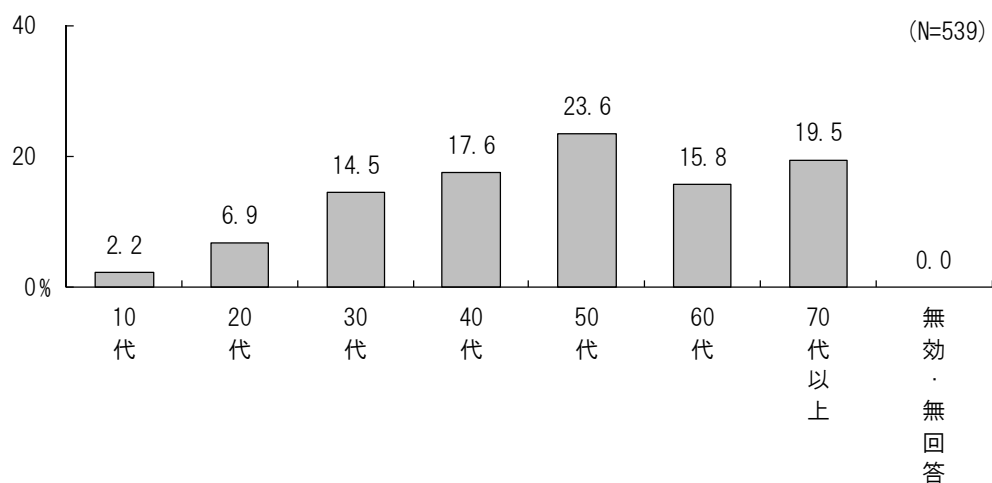
ア あなたの性別を教えてください。(該当する番号に1つ○をつけてください)



性別については、「男性」が43.2%、「女性」が54.9%、「回答したくない」が1.7%となっています。

年齢（令和7年8月1日現在）

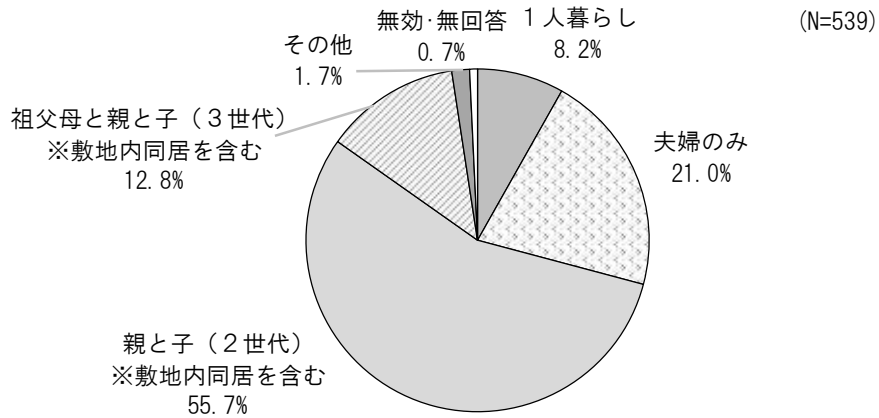
イ あなたの年齢を教えてください。【8月1日現在】(該当する番号に1つ○をつけてください)



年齢（令和7年8月1日現在）については、「50代」が23.6%で最も多く、次いで「70代以上」が19.5%、「40代」が17.6%などとなっています。

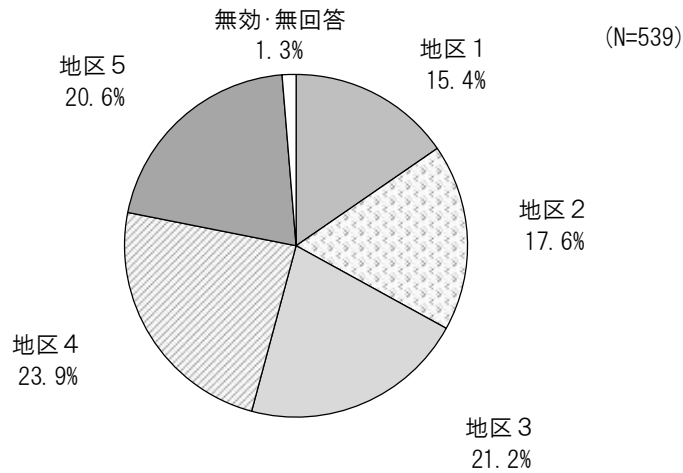
世帯状況

ウ あなたの世帯状況を教えてください。（該当する番号に1つ〇をつけてください）



世帯状況については、「親と子（2世代）※敷地内同居を含む」が55.7%で最も多く、次いで「夫婦のみ」が21.0%、「祖父母と親と子（3世代）※敷地内同居を含む」が12.8%、「1人暮らし」が8.2%などとなっています。

エ お住まいの地域を教えてください。(お住まいの地区に1つ○をつけてください)

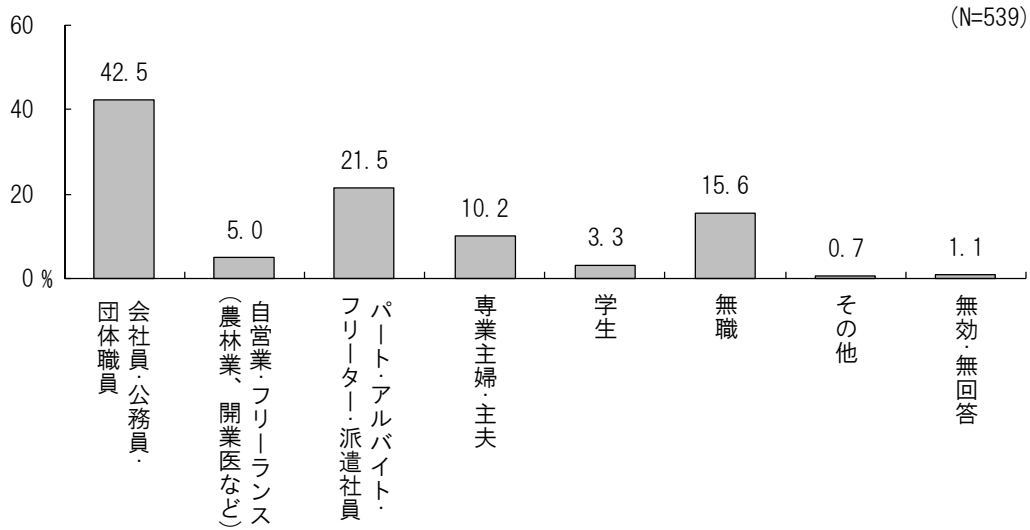


地区1	元長窪、上長窪、屋代住宅、下長窪、池田、尾尻住宅、谷津
地区2	南一色、東ベ南一色、納米里、駿河平、八分平
地区3	上土狩、惣ヶ原、エンゼル、シャリエ中土狩、中土狩、東
地区4	荻素、新屋町上、新屋町中、新屋町下、鮎壺、駅上、駅中、駅下、薄原上、薄原下、西、原、シャルマン、シャリエ南、シャリエ東
地区5	三軒家、エンゼル西、グランツ、杉原、原分、高田、竹原、シャルマン竹原、本宿

自治会については、「地区4」が23.9%で最も多く、次いで「地区3」が21.2%、「地区5」が20.6%などとなっています。

職業

オ あなたの職業を教えてください。(複数該当する場合は、主な番号に1つ〇をつけてください)

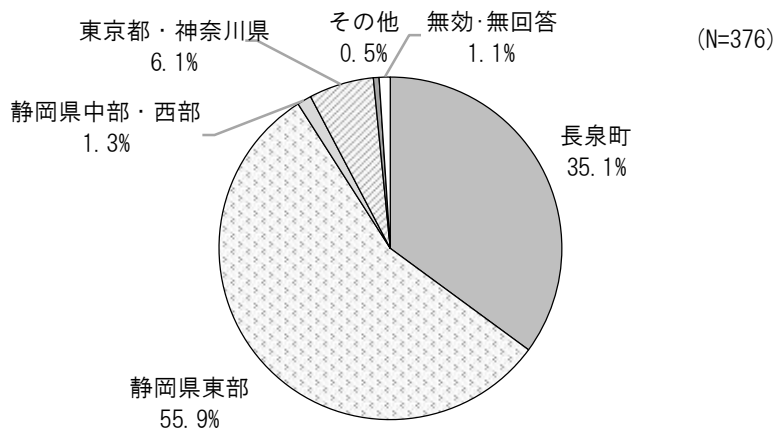


職業については、「会社員・公務員・団体職員」が 42.5%で最も多く、次いで「パート・アルバイト・フリーター・派遣社員」が 21.5%、「無職」が 15.6%などとなっています。

勤務地

※現在働いている方にお伺いします。

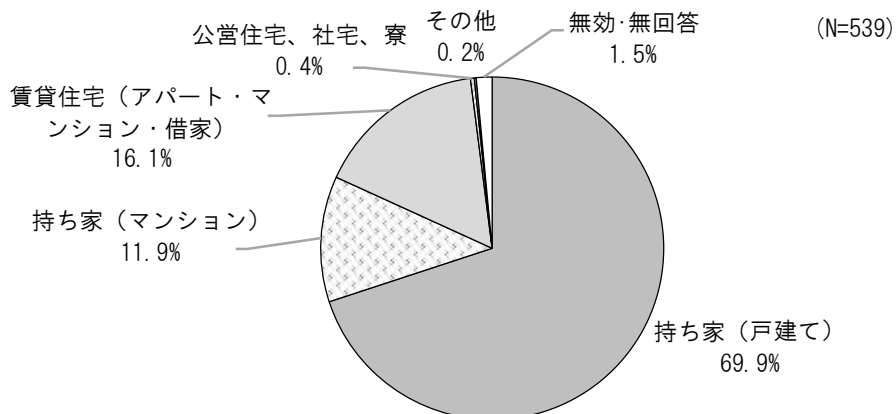
カ 現在の勤務地を教えてください。(該当する番号に1つ〇をつけてください)



勤務地については、「長泉町」が 35.1%、「静岡県東部」が 55.9%などとなっています。また、この2つの選択肢の合計が全体の約9割超となっています。

住まいの形態

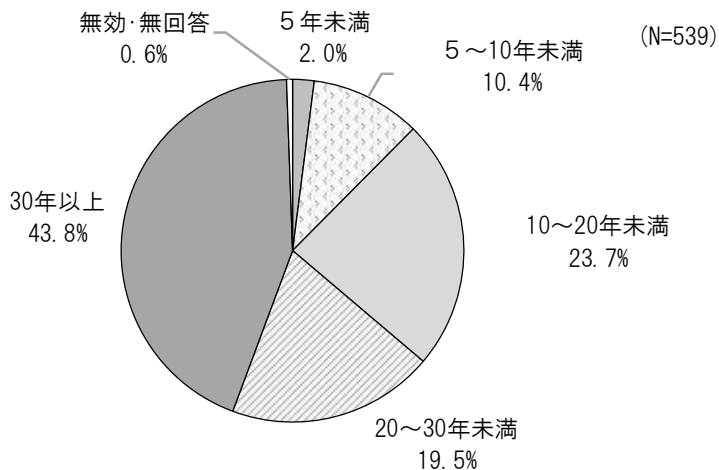
キ あなたのお住まいの形態を教えてください。（該当する番号に1つ〇をつけてください）



住まいの形態については、「持ち家（戸建て）」が 69.9%、「賃貸住宅（アパート・マンション・借家）」が 16.1%、「持ち家（マンション）」が 11.9%などとなっています。

長泉町での居住年数

ク 長泉町にお住まいの年数を教えてください。（該当する番号に1つ〇をつけてください）
＜通算年数をお答えください。一時的に町外に住んだ時期は除きます。＞

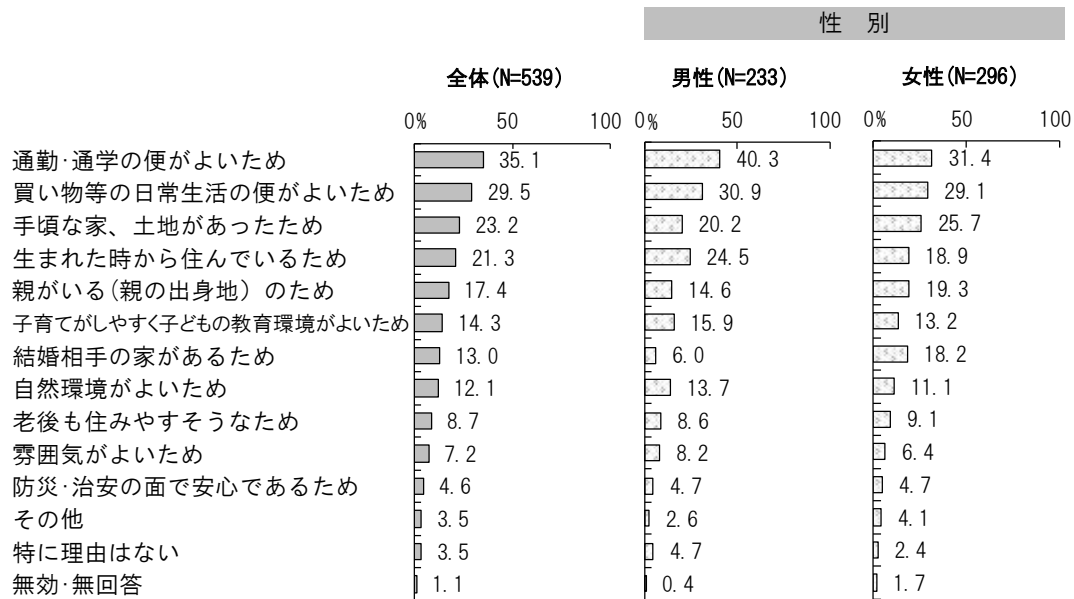


長泉町での居住年数については、「30年以上」が 43.8%で最も多く、次いで「10~20年未満」が 23.7%、「20~30年未満」が 19.5%などとなっています。

I あなたの定住意識について

現在の地区に住んでいる理由

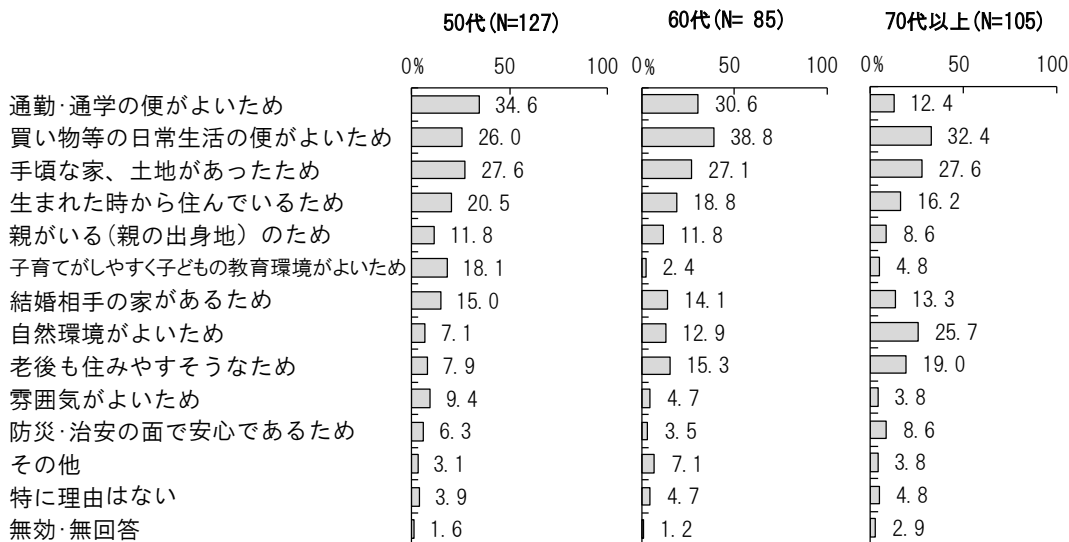
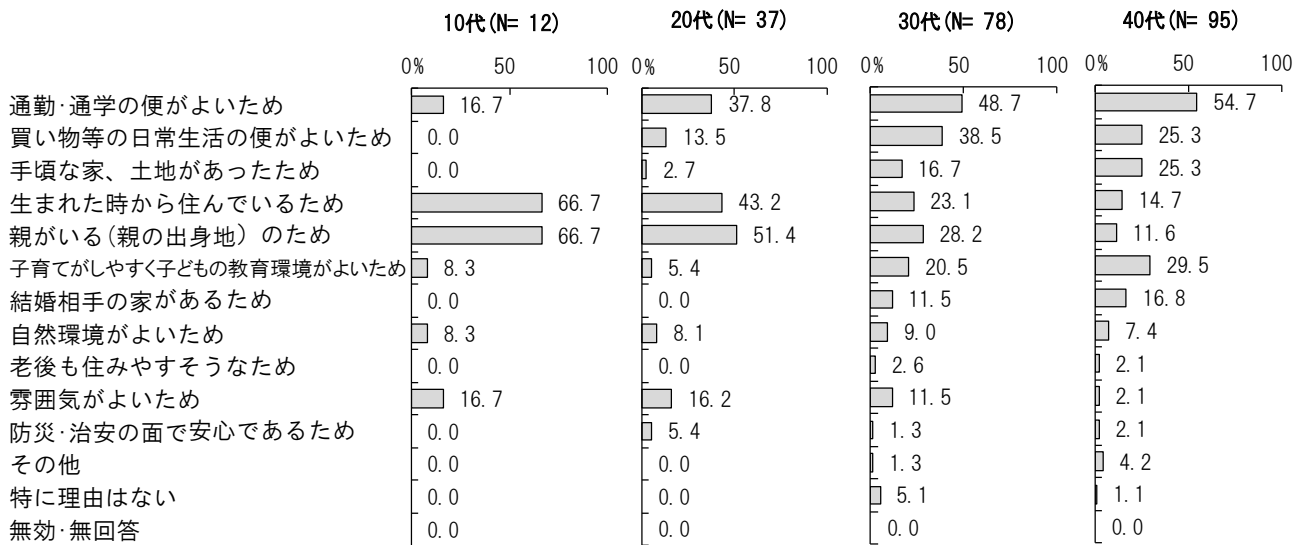
問1 現在の地区にお住まいの理由は何ですか。(該当する番号に3つ以内で○をつけてください)



*グラフ内の選択肢「買い物等の日常生活の便がよいため」は、スペースの都合上、「買い物等(通勤・通学を除く)の日常生活の便がよいため」を省略して表示しています。

現在の地区に住んでいる理由については、「通勤・通学の便がよいため」が35.1%で最も多く、次いで「買い物等の日常生活の便がよいため」が29.5%、「手頃な家・土地があったため」が23.2%、「生まれた時から住んでいるため」が21.3%などとなっています。また、これら4つの選択肢において割合が20%を超えています。

年代別

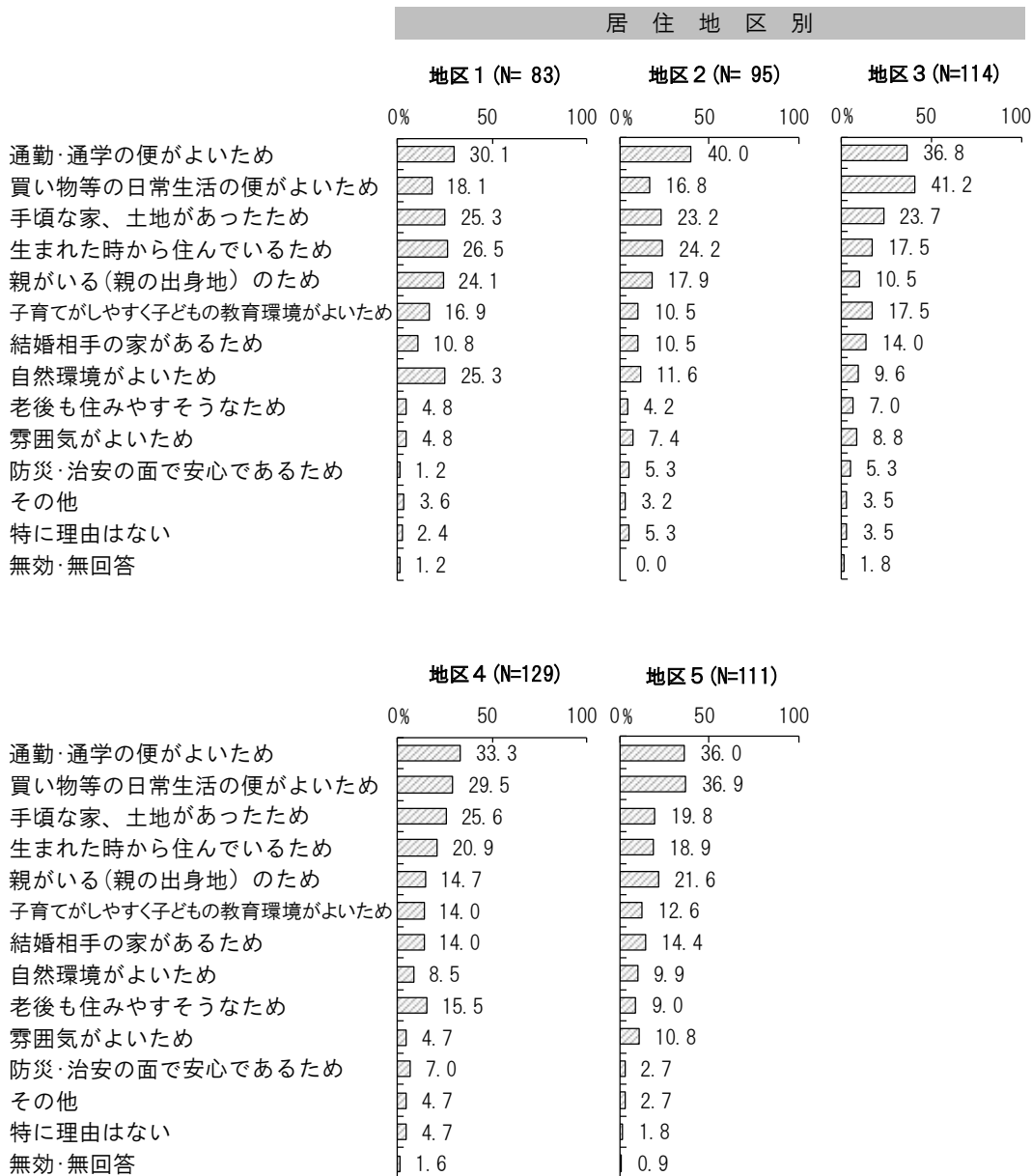


* グラフ内の選択肢「買い物等の日常生活の便がよいため」は、スペースの都合上、「買い物等（通勤・通学を除く）の日常生活の便がよいため」を省略して表示しています。

年代別にみると、10代、20代では「親がいる（親の出身地）のため」、「生まれた時から住んでいるため」、30代では「通勤・通学の便がよいため」、「買い物等の日常生活の便がよいため」、40代では「通勤・通学の便がよいため」、「子育てがしやすく子どもの教育環境がよいため」、50代では「通勤・通学の便がよいため」、「手頃な家、土地があったため」、60代では「買い物等の日常生活の便がよいため」、「通勤・通学の便がよいため」、70代以上では「買い物等の日常生活の便がよいため」、「手頃な家、土地があったため」がそれぞれ上位となっています。現役世代の中核である30代～60代で「通勤・通学の便がよいため」の評価が高いことがうかがえます。

なお、「子育てがしやすく子どもの教育環境がよいため」は、40代で29.5%、30代で20.5%、50代で18.1%が理由として挙げています。

2. 調査結果

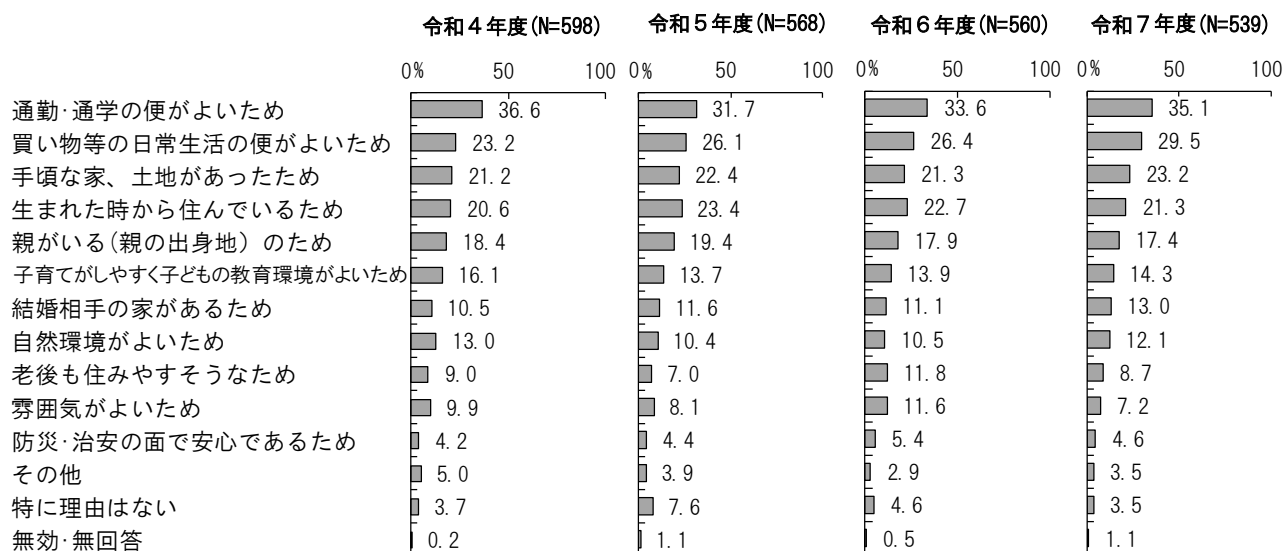
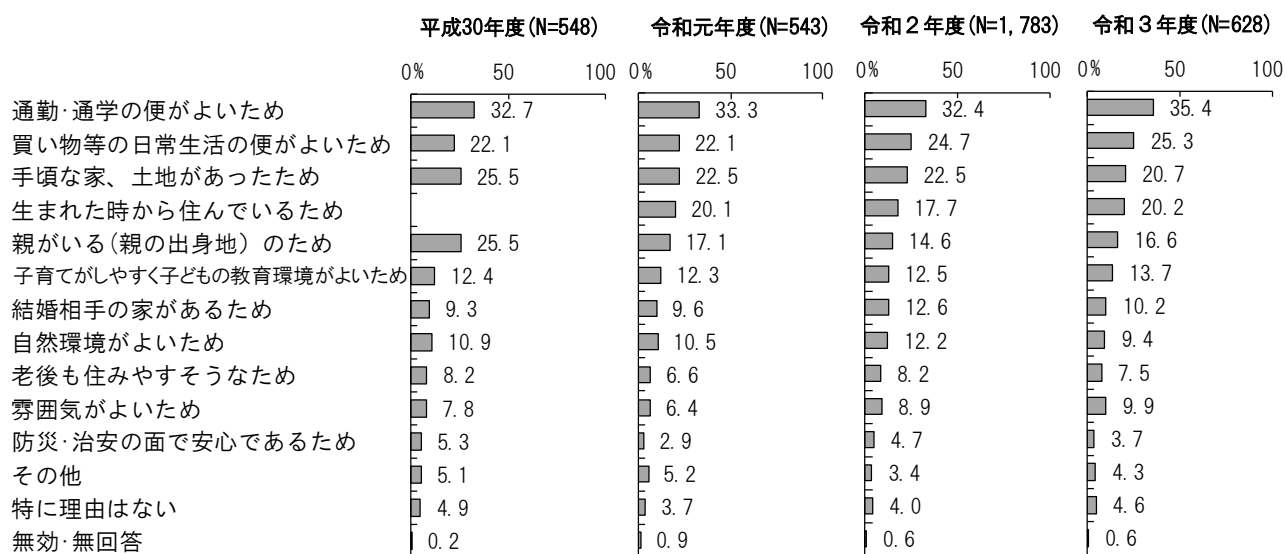


* グラフ内の選択肢「買い物等の日常生活の便がよいため」は、スペースの都合上、「買い物等（通勤・通学を除く）の日常生活の便がよいため」を省略して表示しています。

居住地区別にみると、「通勤・通学の便がよいため」の割合はすべての地区で30%を超え、うち地区2、地区3、地区5では35%を超えています。一方、「買い物等の日常生活の便がよいため」の割合は、地区3で40%を超え、地区5でも30%を超えていますが、地区1、地区2ではいずれも20%を下回っており、地区間の差がやや目立ちます。この他では「自然環境がよいため」の割合は地区1で25%を超え、「老後も住みやすそうのため」の割合は地区4で15%を超え、いずれも他の地区より相対的に高くなっています。

なお、「子育てがしやすく子どもの教育環境がよいため」の割合は、最も高い地区3が17.5%、最も低い地区2で10.5%となっています。

経年比較



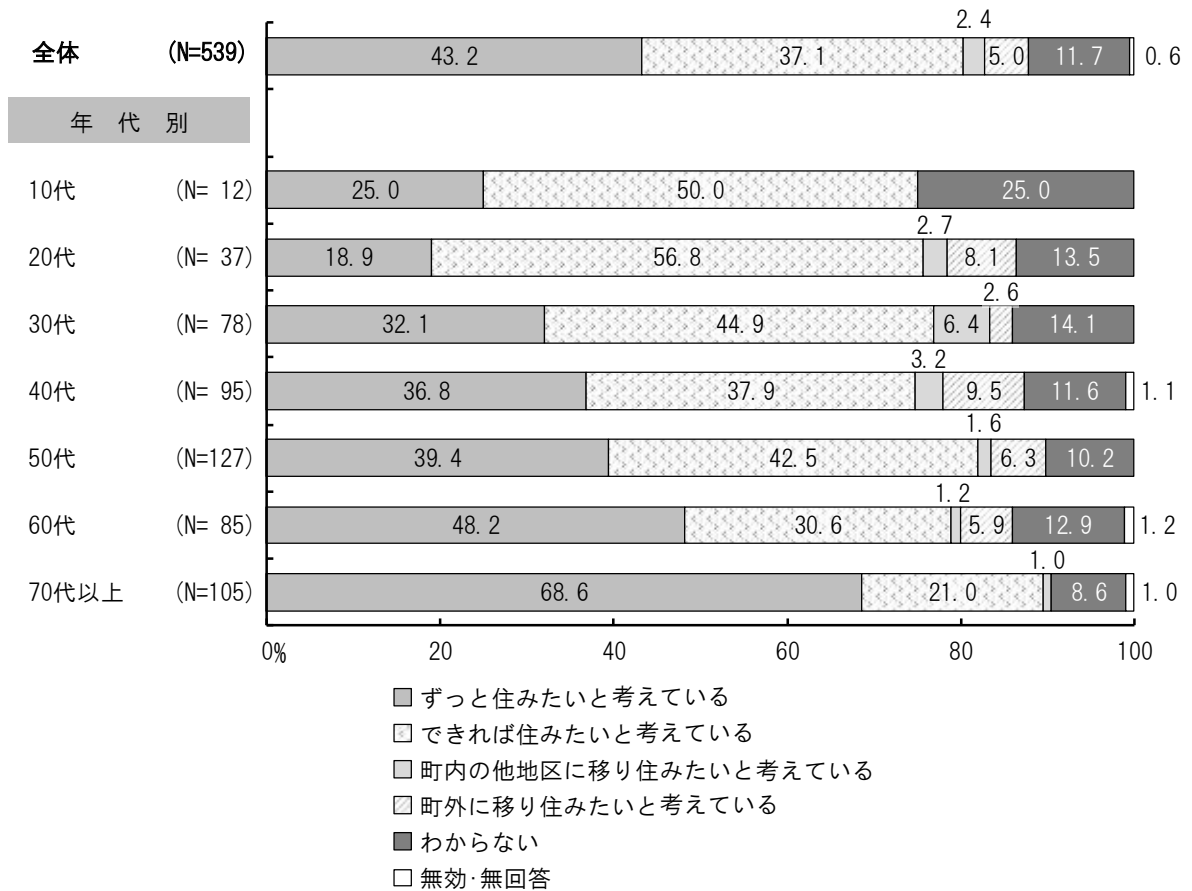
※「生まれた時から住んでいるため」は、令和元年度から追加された選択肢です。

*グラフ内の選択肢「買い物等の日常生活の便がよいため」は、スペースの都合上、「買い物等（通勤・通学を除く）の日常生活の便がよいため」を省略して表示しています。

現在の地区における継続居住意向

問2 あなたは現在の地区に、今後もずっと住みたいとお考えですか。

(該当する番号に1つ○をつけてください)



現在の地区における居住意向については、「ずっと住みたいと考えている」の割合が43.2%で最も高く、次いで「できれば住みたいと考えている」が37.1%、「町外に移り住みたいと考えている」が5.0%、「町内の他地区に移り住みたいと考えている」が2.4%などとなっています。

年代別にみると、「ずっと住みたいと考えている」の割合は、30代～50代で30%台、60代で半数弱、70代以上では70%弱に達していますが、20代では20%を下回っています。

一方、「町外に移り住みたいと考えている」の割合は20代及び40代～60代で5%を超え、特に40代では9.5%となっています。また、「わからない」の割合は10代で25.0%と特に高くなっていますが、20代～60代でも10%以上みられます。

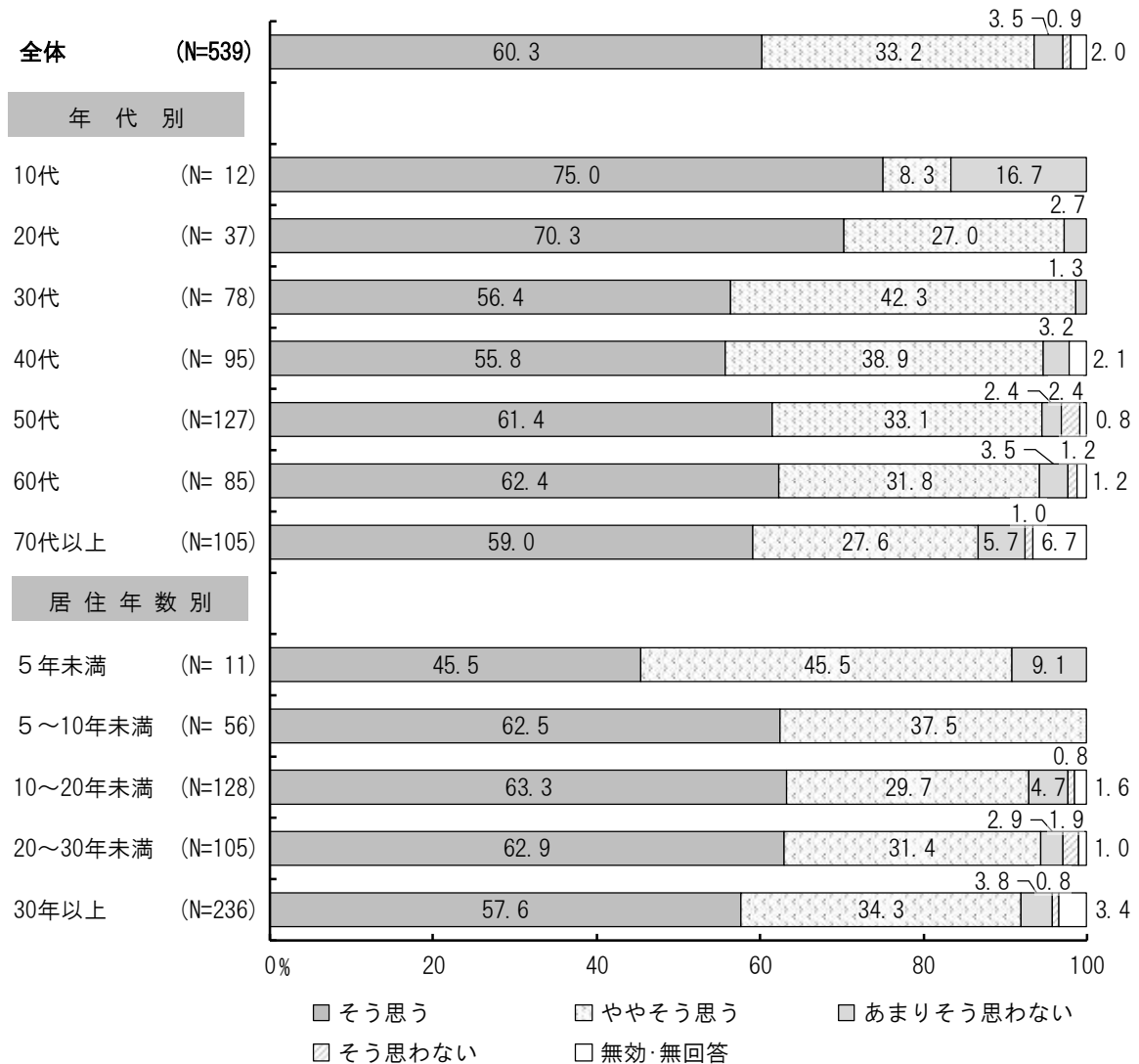
Ⅱ あなたが持っている「長泉町の印象」について

長泉町の印象に対する満足状況

問3 長泉町について（以下の1～8の項目）お答えください。

（それぞれの質問項目について、該当する番号に1つ〇をつけてください）

1. イメージの良い町である

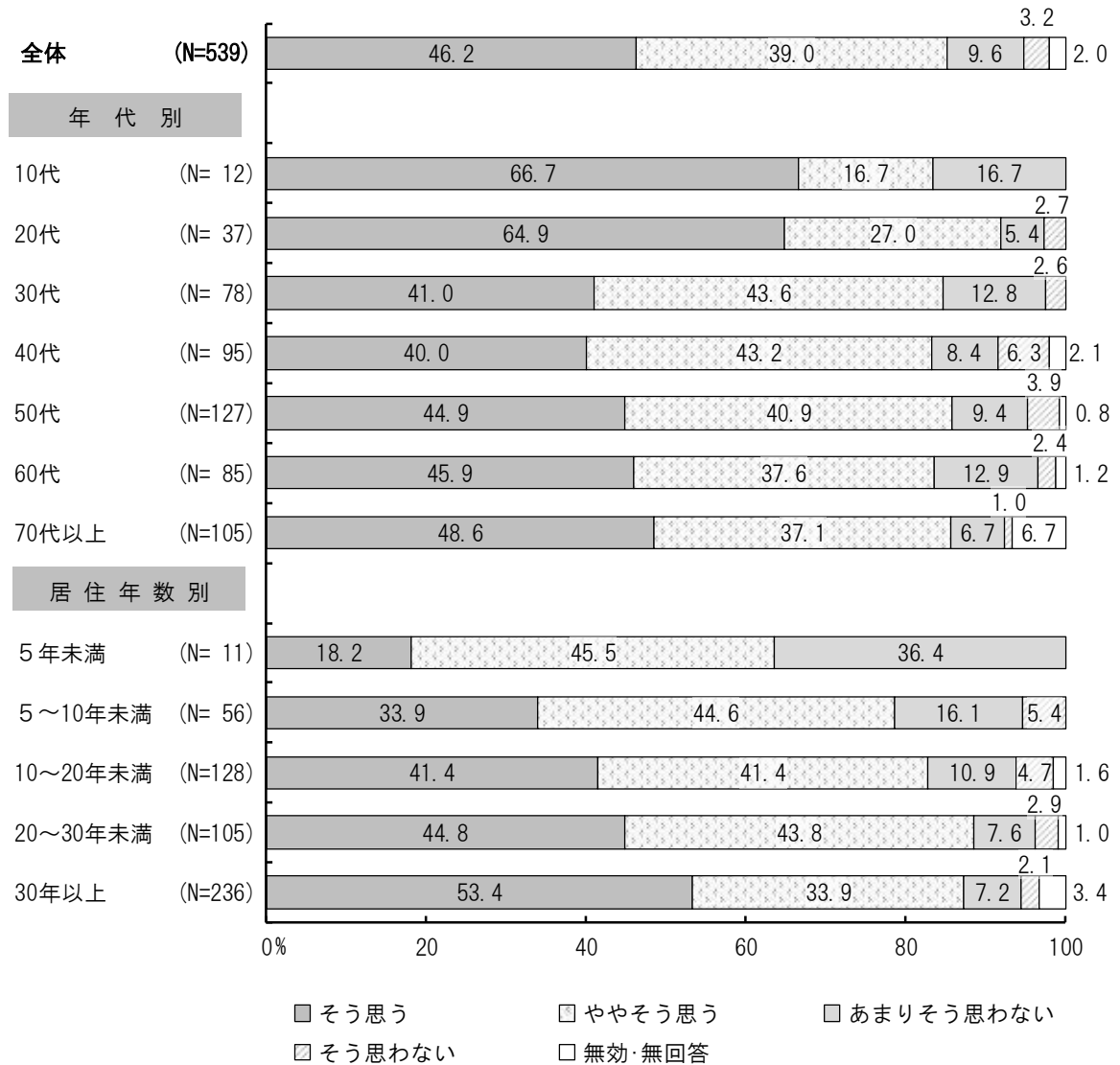


「イメージの良い町である」については、「そう思う」が60.3%、「ややそう思う」が33.2%、「あまりそう思わない」が3.5%、「そう思わない」が0.9%となっています。また、『思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」の割合の合計、以下も同じ）は93.5%、『思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」の割合の合計、以下も同じ）は4.4%となっています。

年代別にみると、『思う』の割合は各年代で80%を超え、20代～60代では90%を超えています。一方、「そう思う」の割合は、10代と20代では70%を超えていますが、30代以上ではいずれも50%～60%台となっています。

また、居住年数別にみると、『思う』の割合はいずれも90%を超えています。一方、「そう思う」の割合は、「5年未満」のみ40%台と他よりやや低くなっています。

2. 愛着を持っている

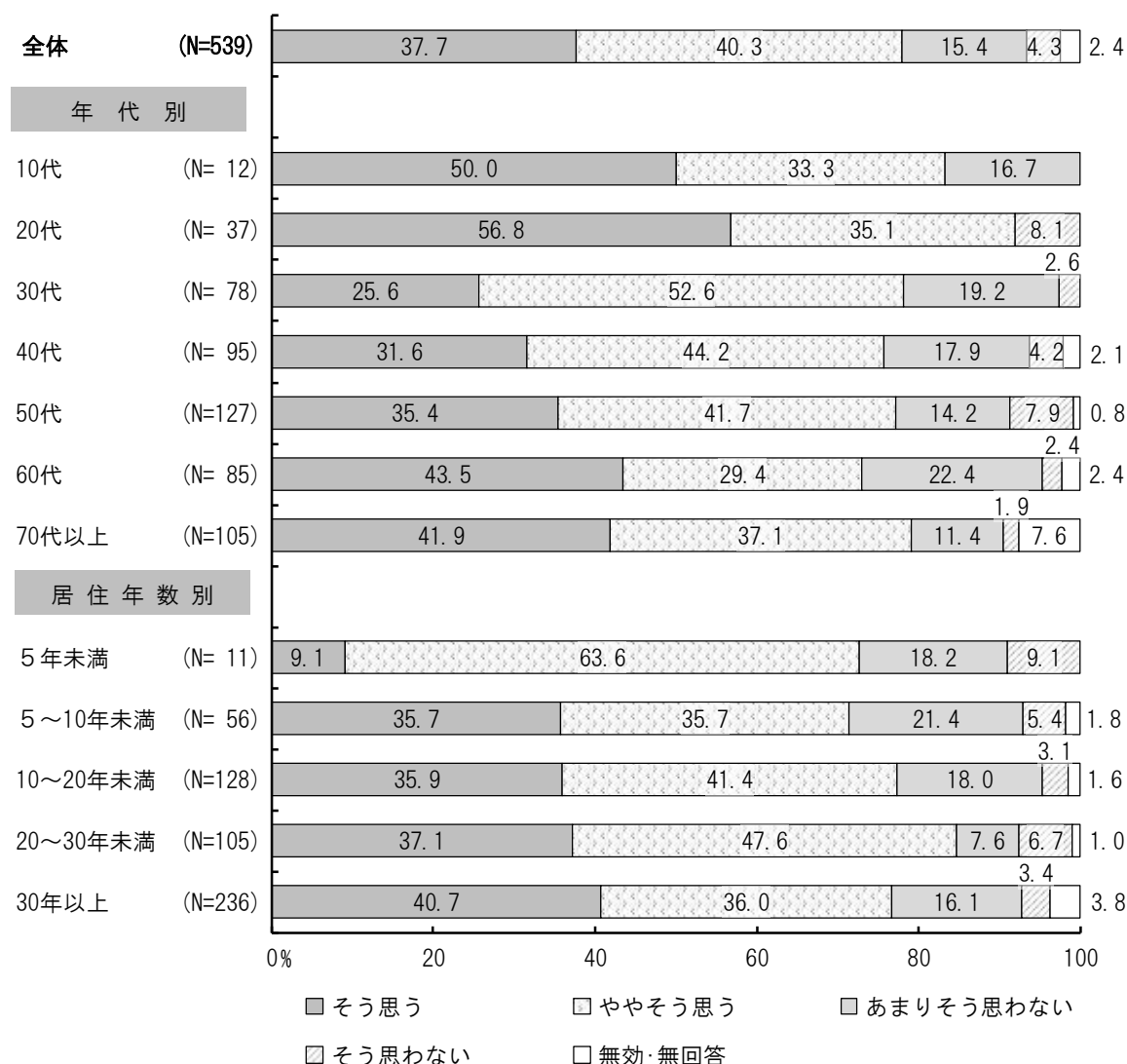


「愛着を持っている」については、「そう思う」が46.2%、「ややそう思う」が39.0%、「あまりそう思わない」が9.6%、「そう思わない」が3.2%となっています。また、『思う』は85.2%、『思わない』は12.8%となっています。

年代別にみると、『思う』の割合は各年代で80%を超えていますが、10代、20代では「そう思う」の割合が60%を超えているのに対し、30代以上ではいずれも40%台となっています。

また、居住年数別にみると、居住年数が長くなるほど「そう思う」の割合が上昇する傾向がみられます。

3. 住んでいることに誇りを持っている

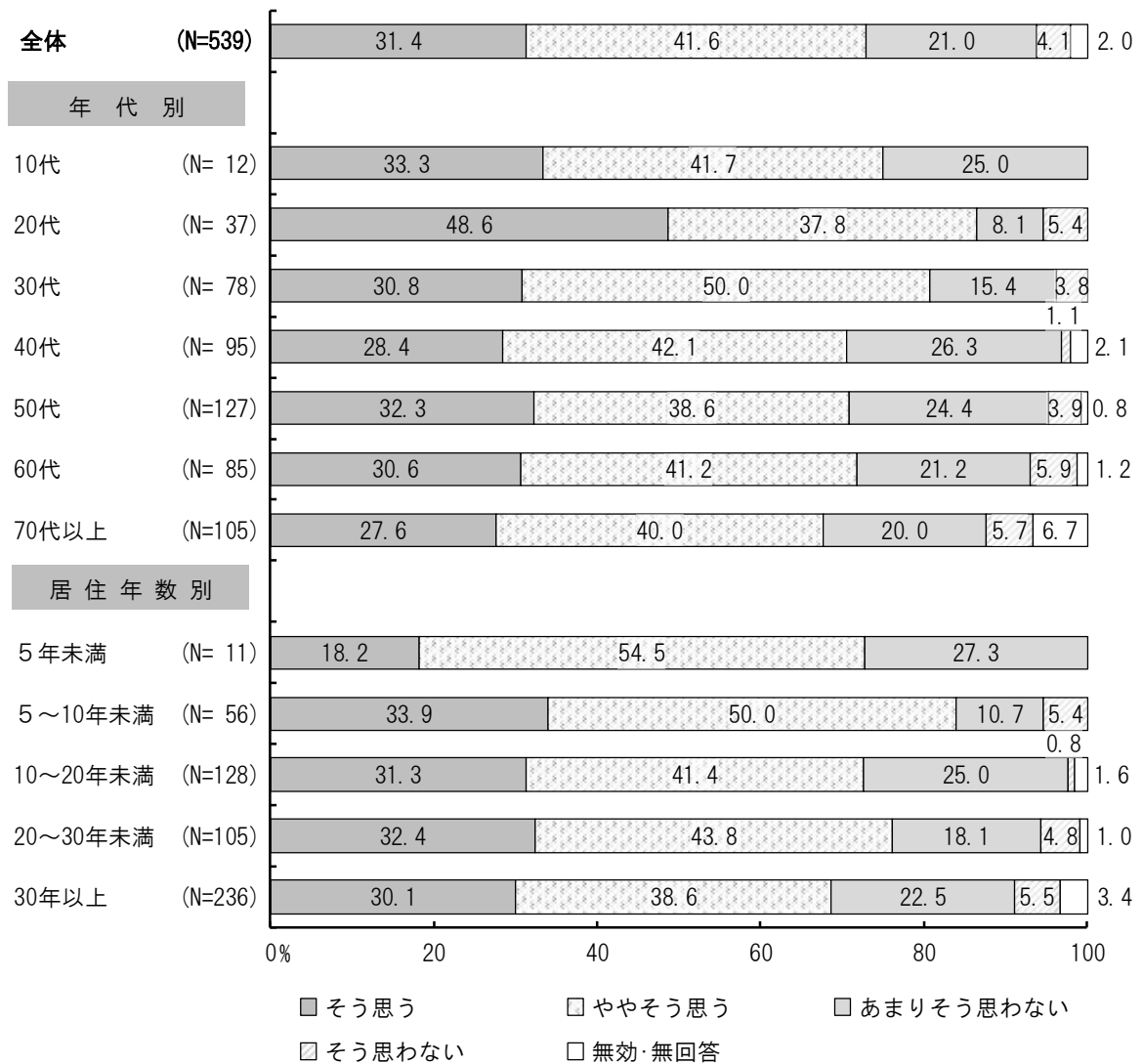


「住んでいることに誇りを持っている」については、「そう思う」が 37.7%、「ややそう思う」が 40.3%、「あまりそう思わない」が 15.4%、「そう思わない」が 4.3%となっています。また、『思う』は 78.0%、『思わない』は 19.7%となっています。

年代別にみると、10代と20代では「そう思う」の割合が50%を超えていますが、30代～50代では20～30%台にとどまっており、「ややそう思う」の割合が「そう思う」の割合を上回っています。

また、居住年数別にみると、『思う』の割合はいずれも70%を超えています。一方、「そう思う」の割合は、「5～10年未満」、「10～20年未満」、「20～30年未満」、「30年以上」のいずれも30～40%台ですが、「5年未満」のみ9.1%と低くなっています。

4. 居住について、町外の友人や知人に対して勧めたい

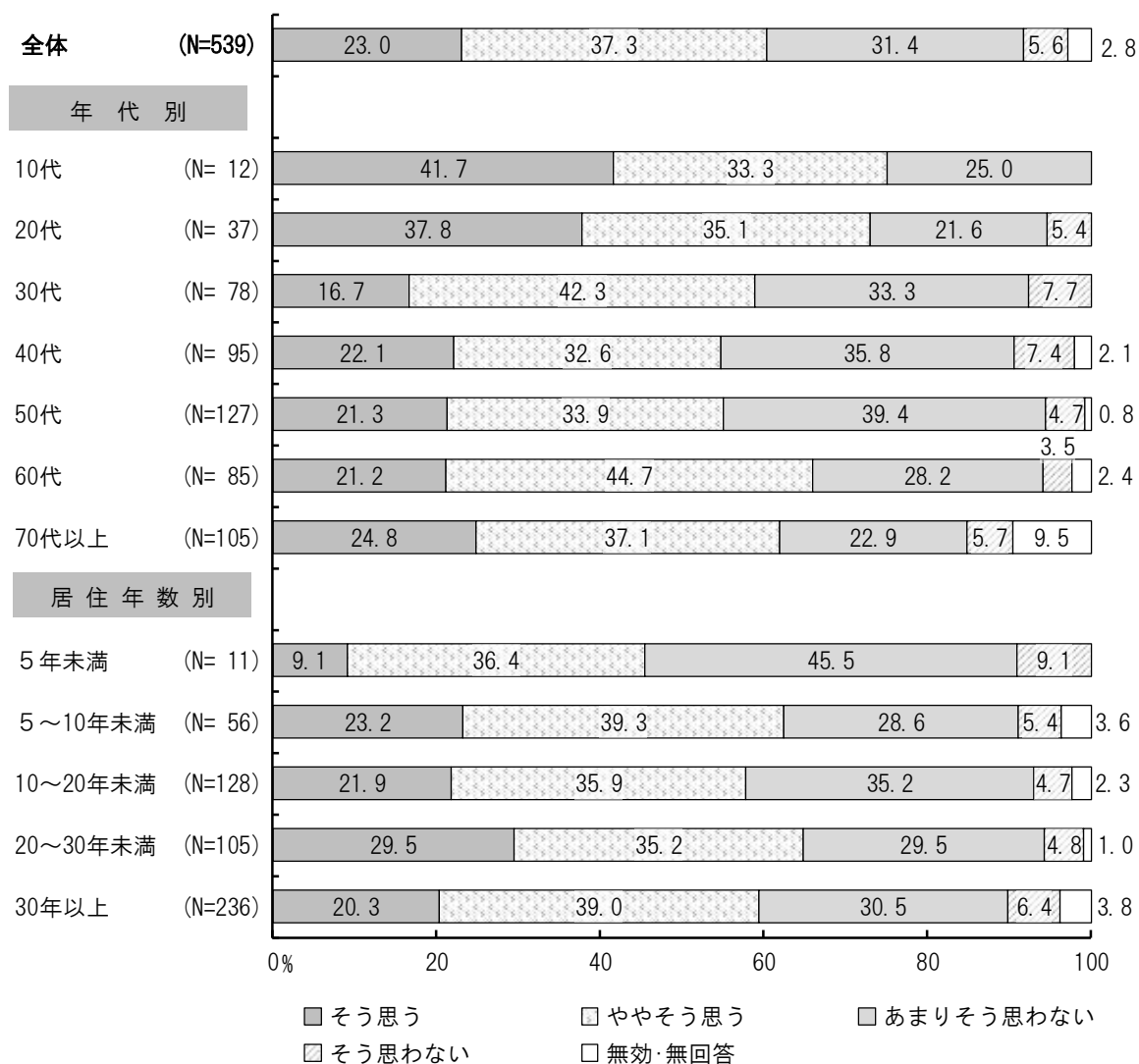


「居住について、町外の友人や知人に対して勧めたい」については、「そう思う」が31.4%、「ややそう思う」が41.6%、「あまりそう思わない」が21.0%、「そう思わない」が4.1%となっています。また、『思う』は73.0%、『思わない』は25.1%となっています。

年代別にみると、『思う』の割合は20代と30代では80%を超えていますが、40代以上では概ね70%程度となっています。

また、居住年数別にみると、『思う』の割合は「5～10年未満」が83.9%で最も高く、「30年以上」が68.7%で最も低くなっています。一方、「そう思う」の割合は、「5年未満」のみ10%台ですが、他はいずれも30%を超えおおむね同水準となっています。

5. 来訪について、町外の友人や知人に対して勧めたい

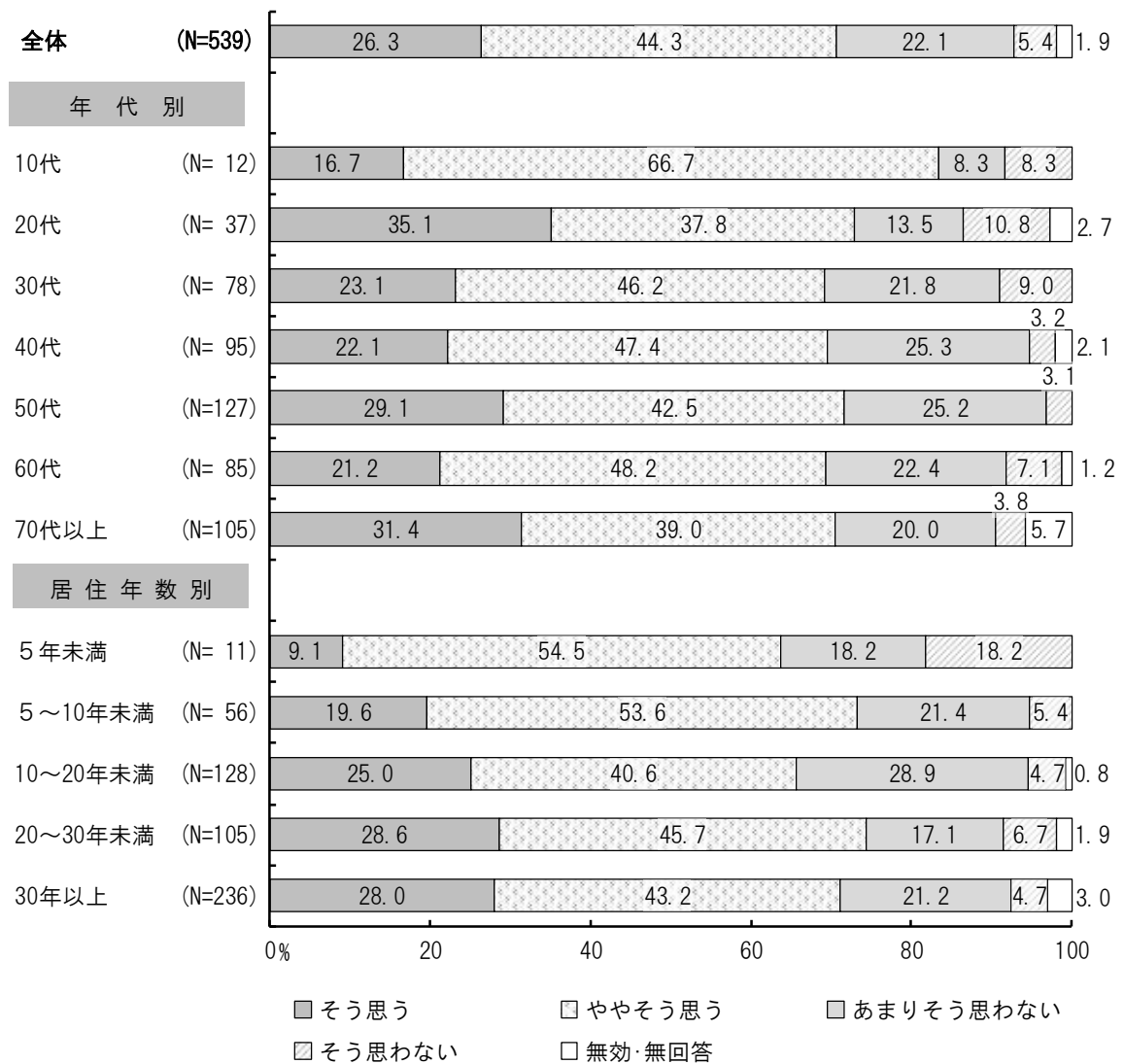


「来訪について、町外の友人や知人に対して勧めたい」については、「そう思う」が23.0%、「ややそう思う」が37.3%、「あまりそう思わない」が31.4%、「そう思わない」が5.6%となっています。また、『思う』は60.3%、『思わない』は37.0%となっています。

年代別にみると、『思う』の割合は10代と20代では70%を超えていますが、30代～50代では50%台にとどまる一方、『思わない』の割合が40%を超えています。

また、居住年数別にみると、『思う』の割合は「5年未満」のみ40%台ですが、他はいずれも50～60%台となっています。

6. 町外の友人や知人などから羨ましいと思われる

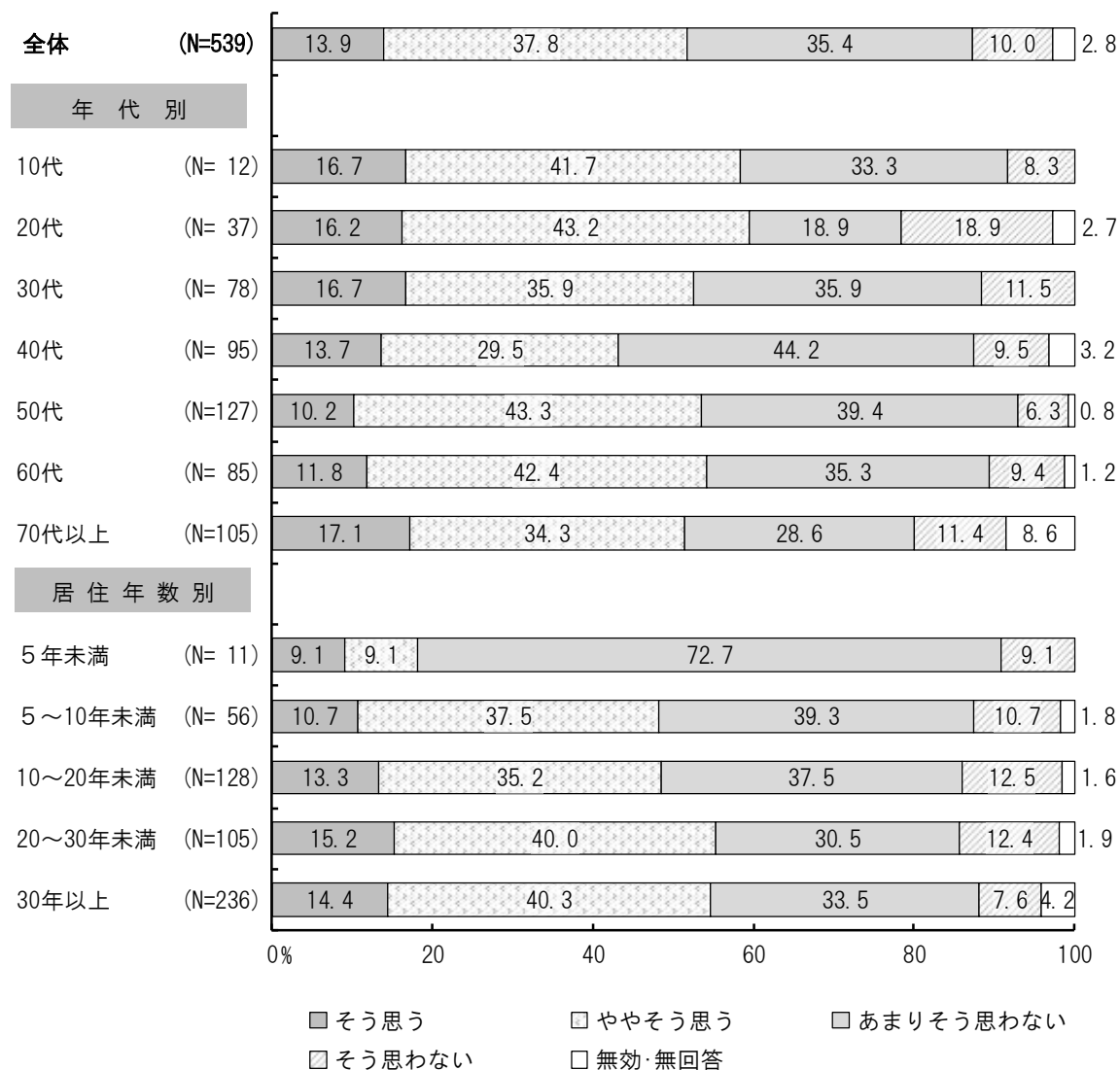


「町外の友人や知人などから羨ましいと思われる」については、「そう思う」が26.3%、「ややそう思う」が44.3%、「あまりそう思わない」が22.1%、「そう思わない」が5.4%となっています。また、『思う』は70.6%、『思わない』は27.5%となっています。

年代別にみると、『思う』の割合は10代を除く各年代でいずれも70%前後で、概ね同程度の水準にあります。

また、居住年数別にみると、『思う』の割合はいずれも60～70%台となっています。一方、「そう思う」の割合は、「10～20年未満」、「20～30年未満」、「30年以上」ではいずれも25%以上で概ね同水準となっていますが、「5年未満」では9.1%と低くなっています。

7. 町の魅力や良いところを積極的に発信している

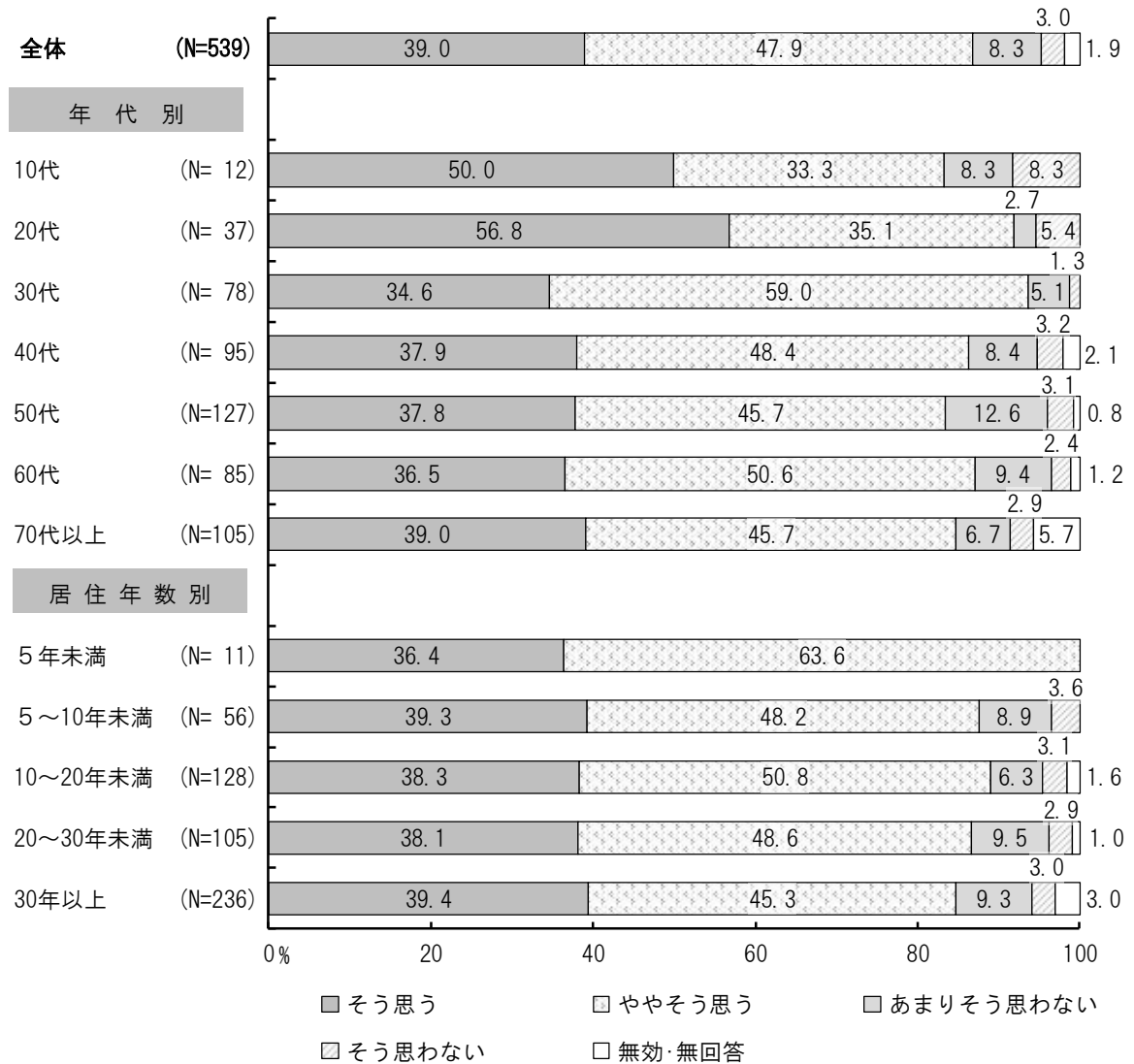


「町の魅力や良いところを積極的に発信している」については、「そう思う」が13.9%、「ややそう思う」が37.8%、「あまりそう思わない」が35.4%、「そう思わない」が10.0%となっています。また、『思う』が51.7%に対し、『思わない』は45.4%となっており、問3の他の項目（12～19ページ参照）と比較しても『思う』の割合が低くなっています。

年代別にみると、40代では『思わない』の割合が『思う』の割合を10%上回っているほか、30代、50代、60代でも『思う』の割合と『思わない』の割合の差が10%未満にとどまっており、現役世代の中核である30代～60代での評価が上下の世代より低くなっています。

また、居住年数別でみると、「5年未満」、「5～10年未満」、「10～20年未満」で『思わない』の割合が『思う』の割合を上回っており、居住年数が相対的に短い回答者で評価が低くなっています。

8. 長泉町での今の生活に満足している



「長泉町での今の生活に満足している」については、「そう思う」が 39.0%、「ややそう思う」が 47.9%、「あまりそう思わない」が 8.3%、「そう思わない」が 3.0%となっています。また、『思う』は 86.9%、『思わない』は 11.3%となっています。

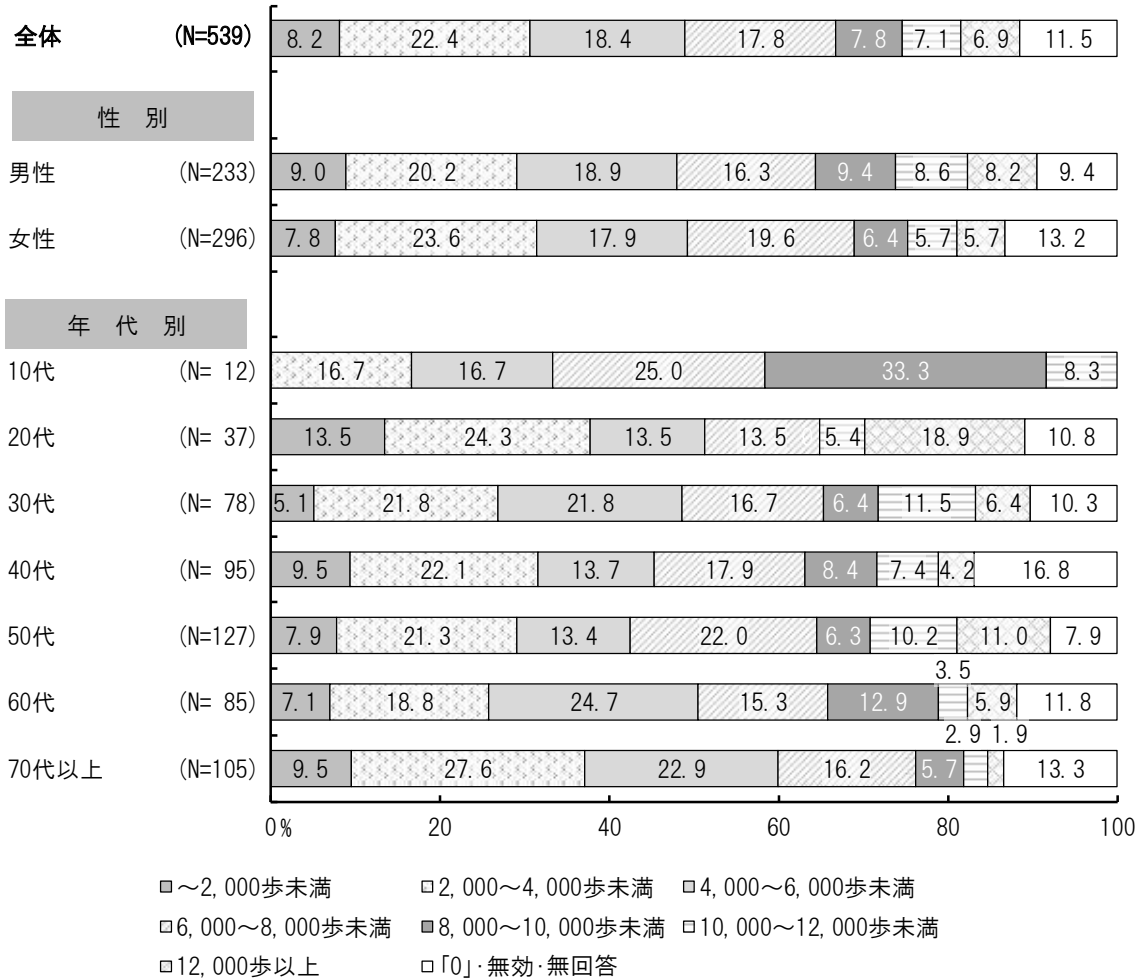
年代別にみると、『思う』の割合は各世代で 80%を超え、20代と 30代では 90%を超えています。ただし、「そう思う」の割合についてみると 10代と 20代で 50%を超えているのに対し、30代以上ではいずれも 30%台となっています。

一方、居住年数別でも、『思う』の割合はいずれも 80%を超えています。また、「そう思う」の割合もいずれも 35%～40%の範囲にあり、居住年数による差は小さくなっています。

Ⅲ 今後のより良いまちづくりを進めていくための「第5次総合計画の指標に関する項目」などについて

1日の平均的な歩行歩数

問4 あなたの1日の平均的な歩行時間又は歩数をお答えください。(断続的な歩行の合計)



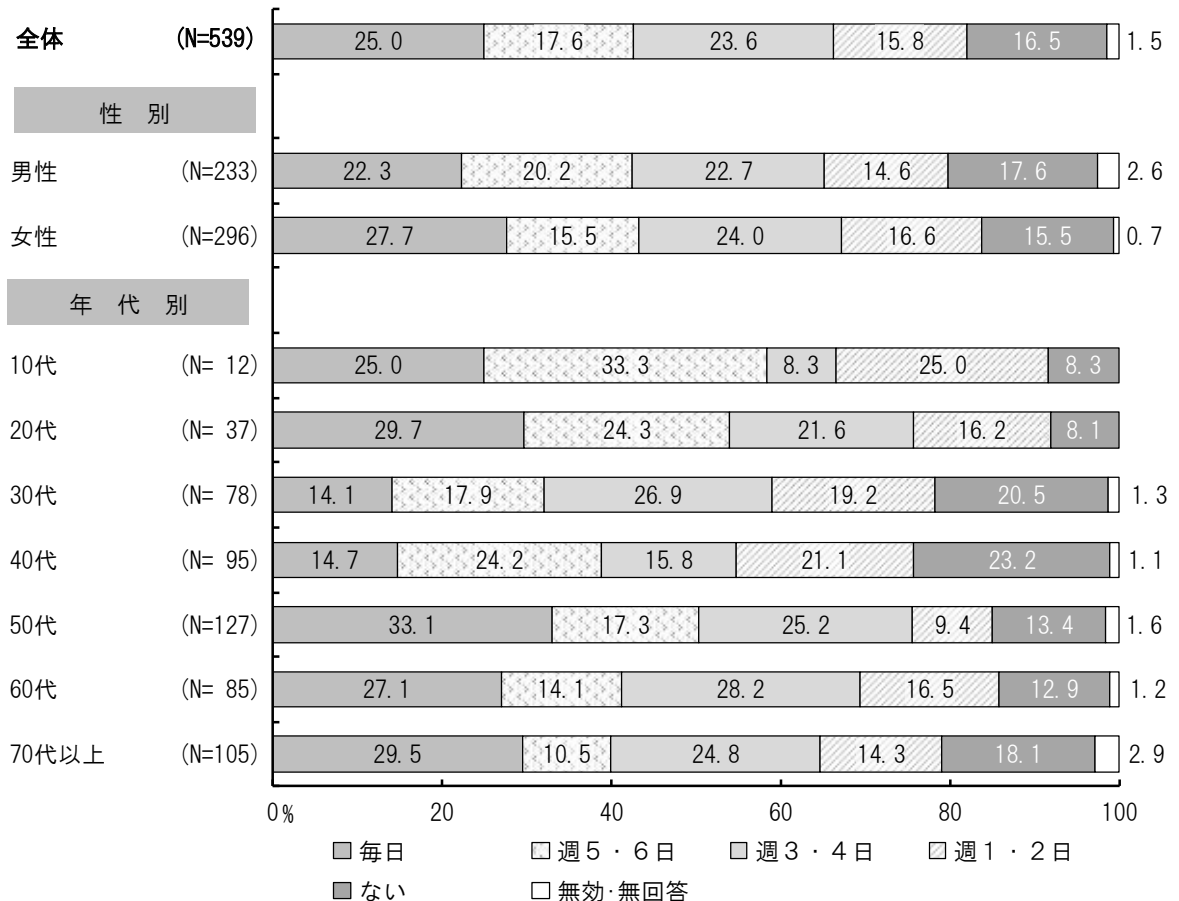
*本項では、調査票の「歩数」欄に記載がある場合はその歩数、記載がない場合は「歩行時間」欄に記載された時分を「10分あたり1,000歩」の換算で求めた歩数に基づいて、集計・分析を実施しています。
 *歩数「0」の回答は、集計の都合上「無効・無回答」と合算しています。

1日当たりの平均的な歩数(歩行時間での回答は、上記欄外記載の方法により歩数に換算)は、「2,000~4,000歩未満」の割合が22.4%と最も高く、次いで、「4,000~6,000歩未満」が18.4%、「6,000~8,000歩未満」が17.8%などとなっています。一方、歩数が1万歩以上と回答した割合の合計は14.0%となっています。

年代別では、20代と50代では1万歩以上と回答した割合の合計が20%を超えていますが、10代、60代及び70代以上では10%を下回っています。

10分以上続けて歩く週あたりの日数

問5 あなたは平均的な1週間で、10分以上続けて歩く日が、何日ありますか。(10分以上の連続歩行)
 (※「歩く」とは、仕事や日常生活で歩くこと、ある場所からある場所へ移動すること、あるいは趣味や運動としてのウォーキング、散歩などを含まれます。)
 (該当する番号に1つ〇をつけてください)

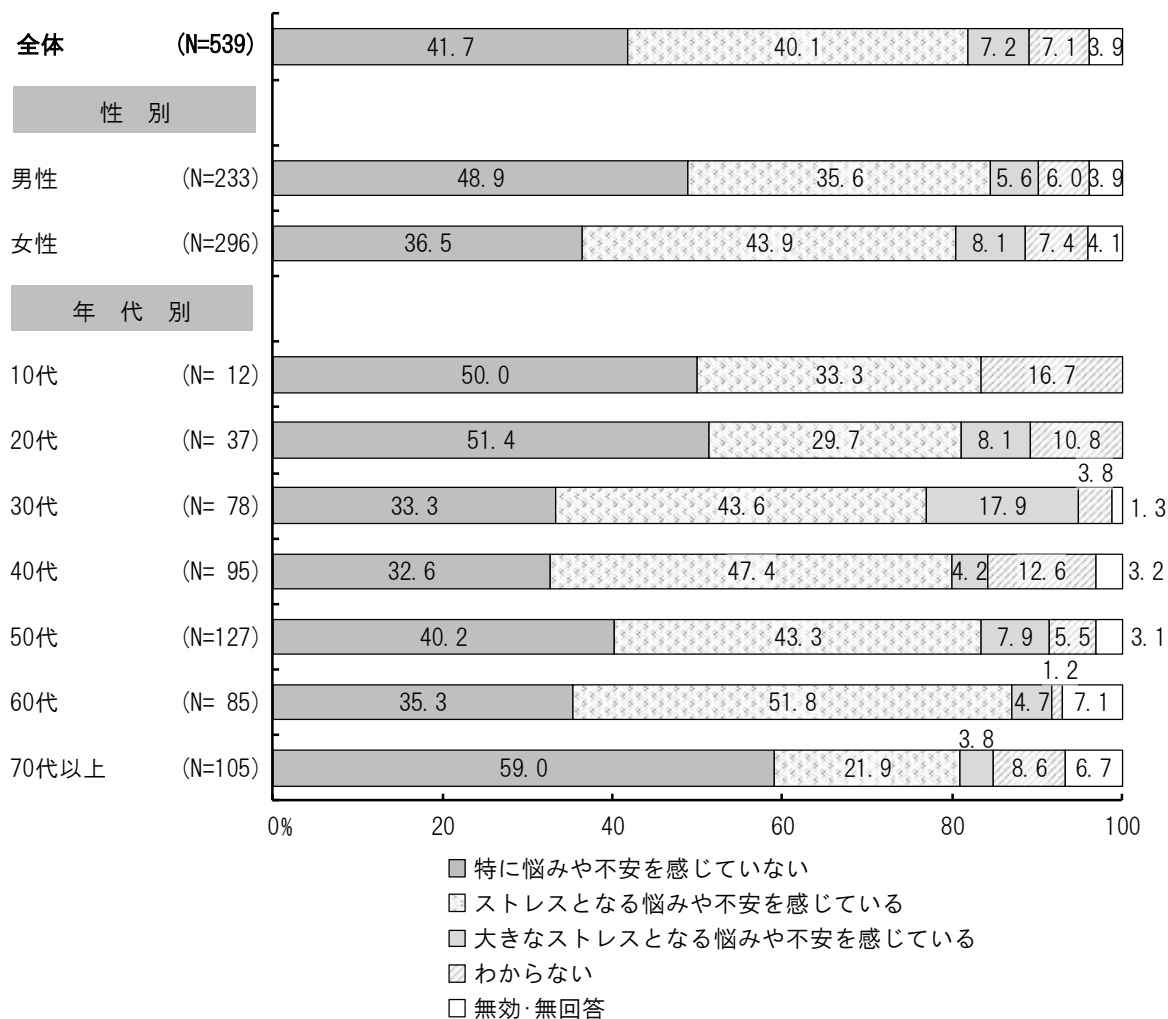


10分以上続けて歩く週あたりの日数については、「毎日」の割合が25.0%と最も高く、次いで「週3・4日」が23.6%、「週5・6日」が17.6%、「ない」が16.5%などとなっています。

年代別では、「ない」の割合は40代で23.2%と最も高く、次いで30代が20.5%、70代以上が18.1%となっており、30代と40代では他の年代より歩く日数が少ない傾向がみられます。一方、「毎日」の割合は50代で33.1%と最も高く、次いで20代が29.7%、70代以上が29.5%などとなっています。70代以上では「毎日」と「ない」のどちらの割合もやや高くなっており、回答が二極化する傾向がうかがえます。

問6 あなたは普段生活する中で、悩みや不安を感じていますか。

(該当する番号に1つ○をつけてください)



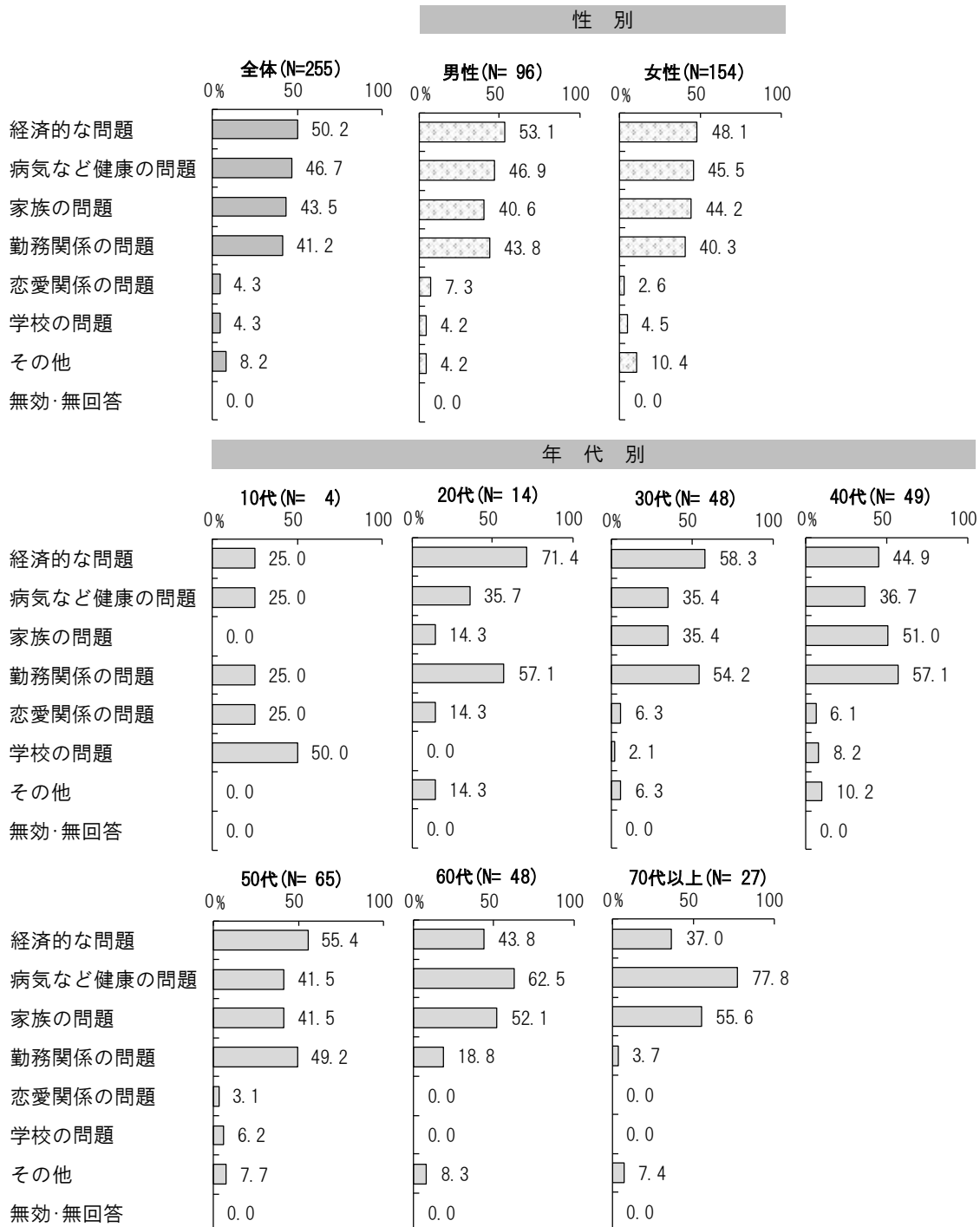
生活の中での悩みや不安の有無については「特に悩みや不安を感じていない」が 41.7%、「ストレスとなる悩みや不安を感じている」が 40.1%、「大きなストレスとなる悩みや不安を感じている」が 7.2%などとなっています。

年代別にみると、30代～60代において、「ストレスとなる悩みや不安を感じている」と「大きなストレスとなる悩みや不安を感じている」の割合の合計が 50%を超え、「特に悩みや不安を感じていない」の割合を上回っています。特に、30代ではこの割合が 60%を超え、かつ、「大きなストレスとなる悩みや不安を感じている」の割合も 17.9%と他の年代より高くなっており、より深刻な状況にあるとみられます。

日ごろ感じている悩みや苦労

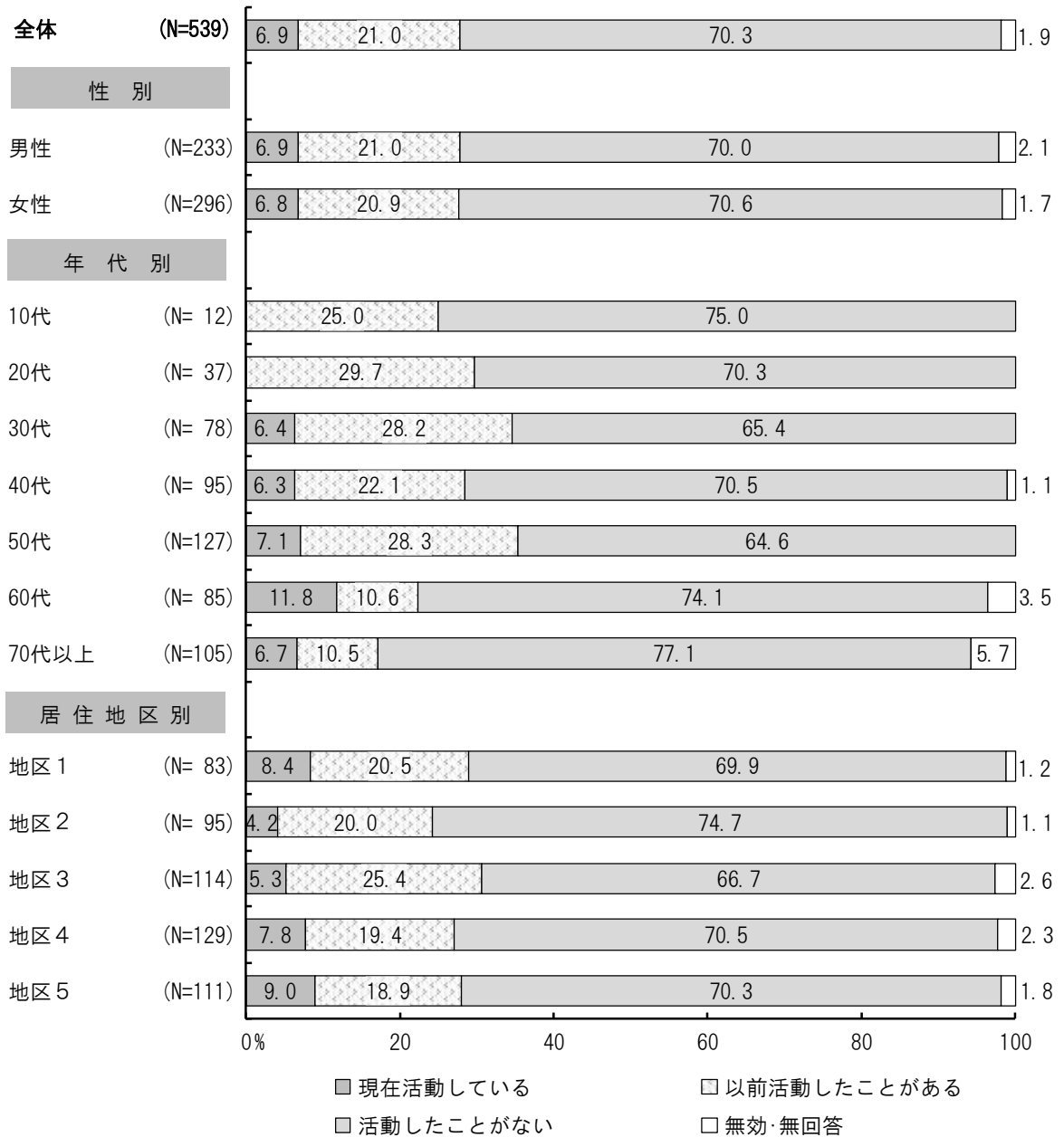
※問6で「ストレスとなる悩みや不安を感じている」又は「大きなストレスとなる悩みや不安を感じている」とお答えの方にお伺いします。

補問6-1 あなたが日ごろ、悩みや苦労、ストレス、不満、不安を感じることは何ですか。
(該当する番号すべてに○をつけてください)



日ごろ感じている悩みや不安などについては、「経済的な問題」の割合が 50.2%で最も高く、次いで「病気など健康の問題」が 46.7%、「家族の問題」が 43.5%などとなっています。年代別にみると、「経済的な問題」の割合は 20代、30代、50代、「病気など健康の問題」は 60代と 70代以上、「家族の問題」は 40代、60代、70代、「勤務関係の問題」は 20代～40代でいずれも 50%を超えています。

問7 あなたはボランティア活動や助け合い活動に参加していますか。
 (該当する番号に1つ○をつけてください)



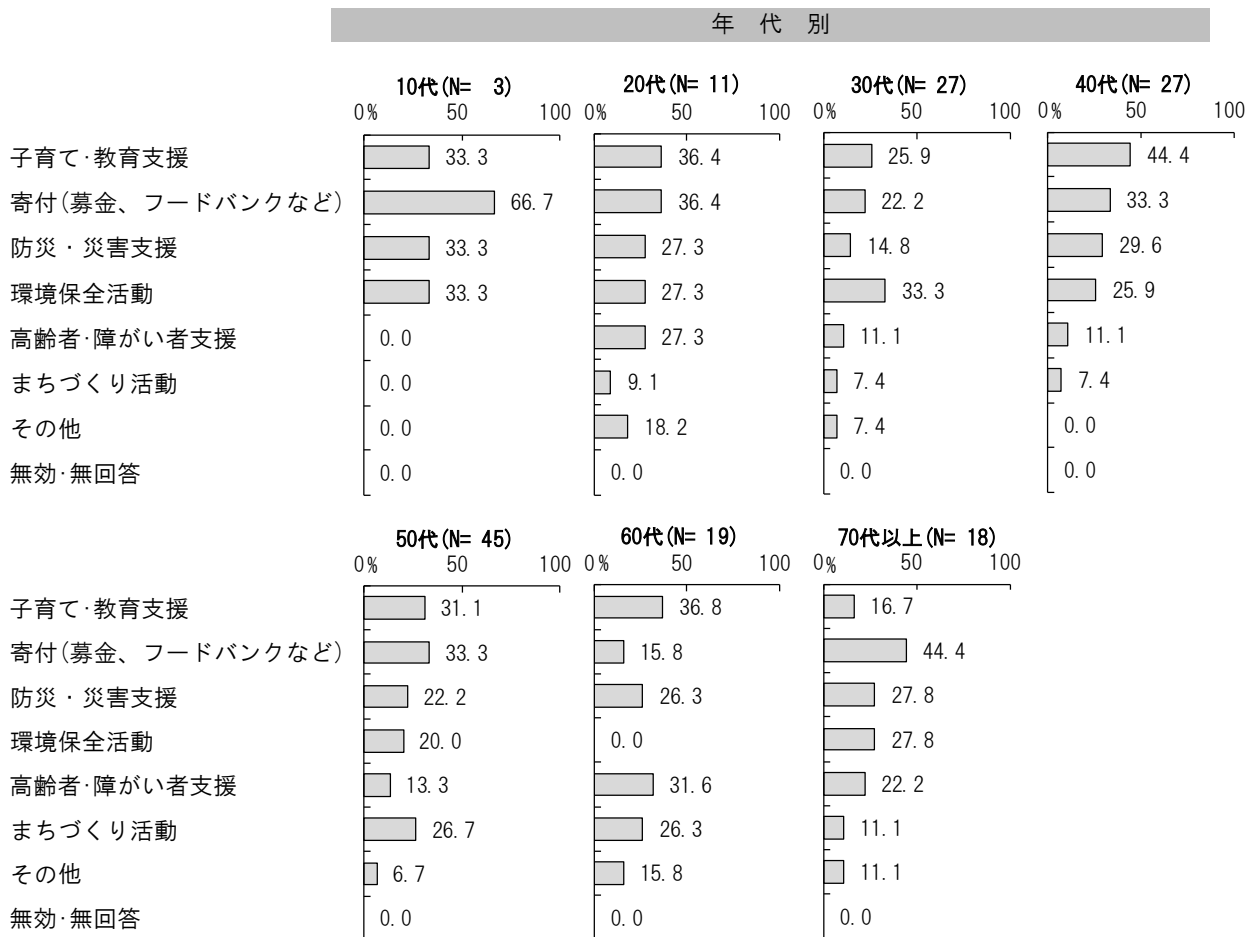
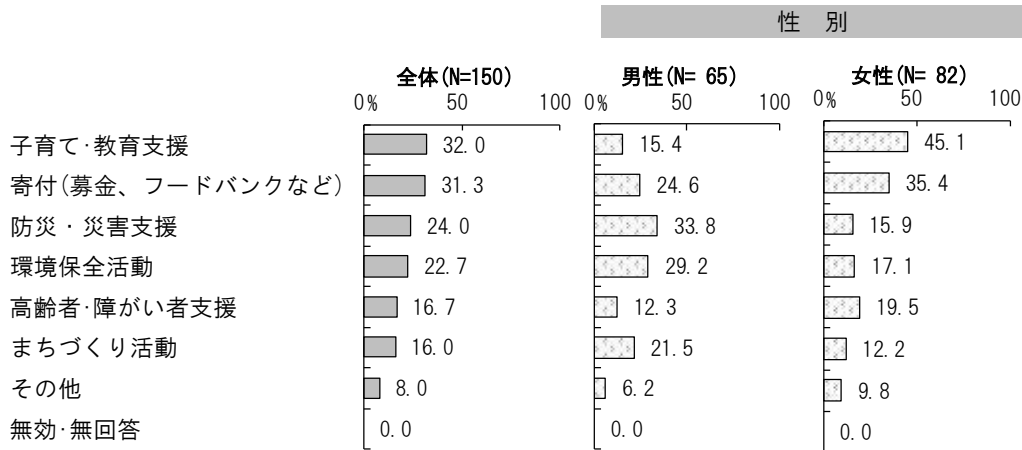
ボランティア活動や助け合い活動の参加状況については、「現在活動している」が6.9%、「以前活動したことがある」が21.0%、「活動したことがない」が70.3%となっています。

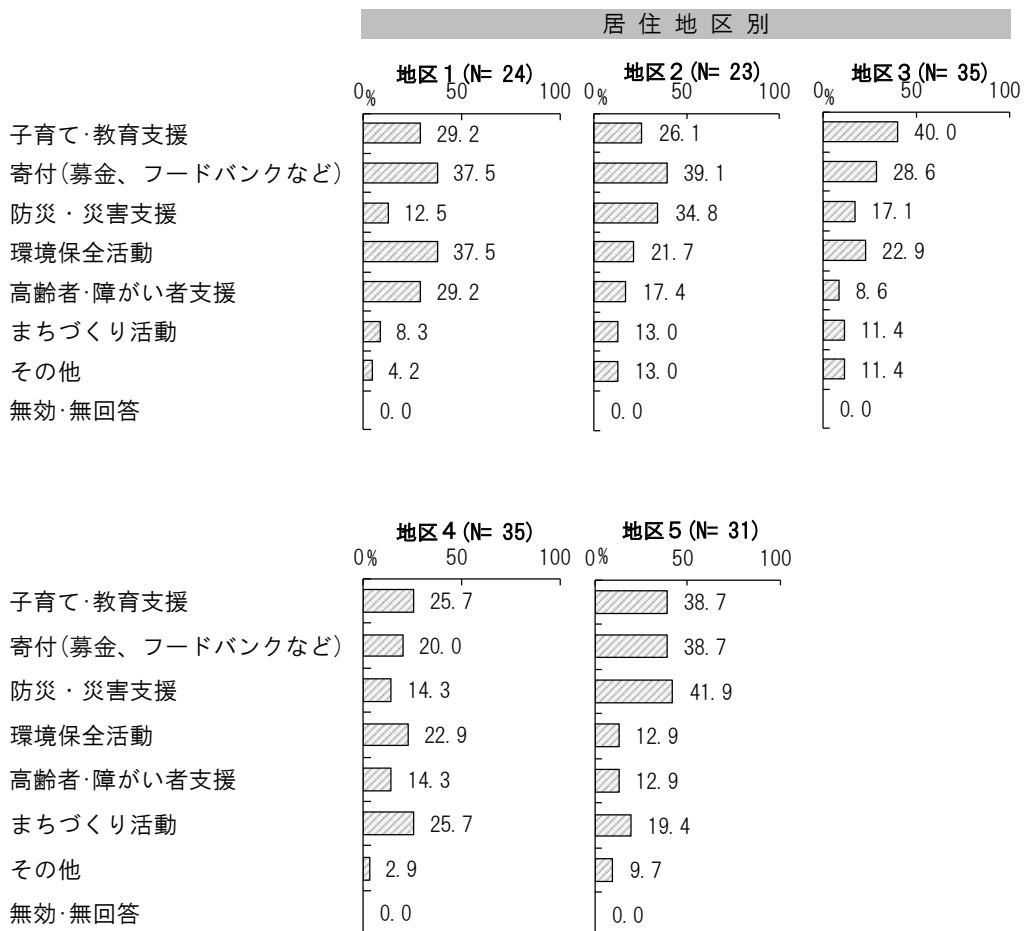
年代別にみると、「現在活動している」割合は60代が11.8%で最も高く、次いで50代が7.1%、70代以上が6.7%などとなっています。一方、10代と20代は「現在活動している」の回答はありませんが、「以前活動したことがある」の割合は25%以上あり、60代や70代以上を上回っています。

取り組んでいる活動の内容

※問7で「現在活動している」又は「以前活動したことがある」とお答えの方にお伺いします。

補問7-1 あなたが現在取り組んでいる又は取り組んだことのあるボランティア活動や助け合い活動の内容について教えてください。(該当する番号すべてに○をつけてください)





取り組んでいる活動の内容については、「子育て・教育支援」の割合が32.0%で最も高く、次いで「寄付(募金、フードバンクなど)」が31.3%、「防災・災害支援」が24.0%などとなっています。

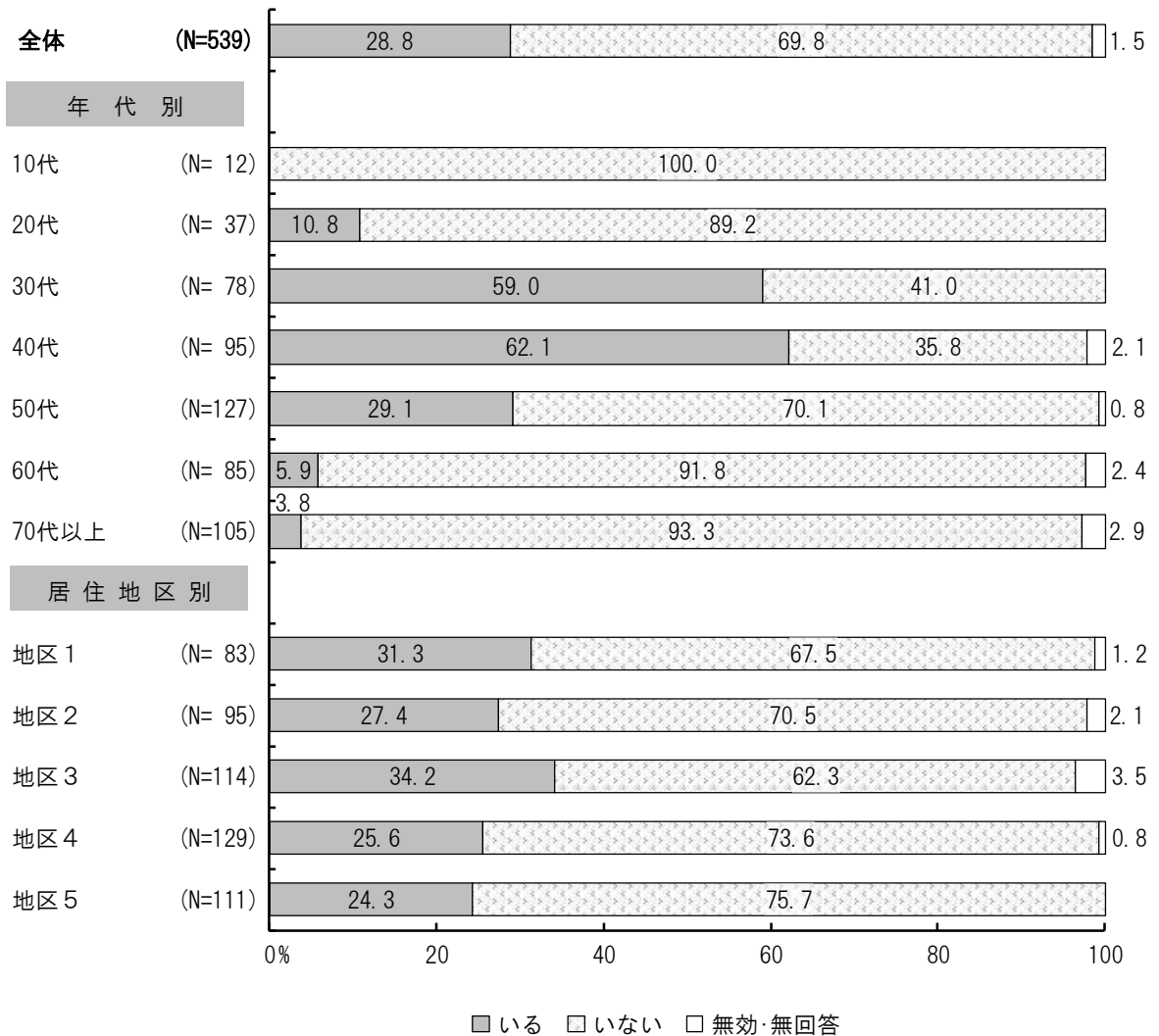
性別にみると、男性では「防災・災害支援」の割合が33.8%、女性では「子育て・教育支援」の割合が45.1%でそれぞれ最も高くなっています。

年代別にみると、20代、40代及び60代では「子育て・教育支援」、10代、20代、50代及び70代以上では「寄付(募金、フードバンクなど)」、30代では「環境保全活動」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

居住地区別にみると、地区1では「寄付(募金、フードバンクなど)」と「環境保全活動」、地区2では「寄付(募金、フードバンクなど)」、地区3では「子育て・教育支援」、地区4では「子育て・教育支援」と「まちづくり活動」、地区5では「防災・災害支援」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

18歳未満の子の有無

問8 あなたは18歳未満のお子さんがありますか。(該当する番号に1つ○をつけてください)



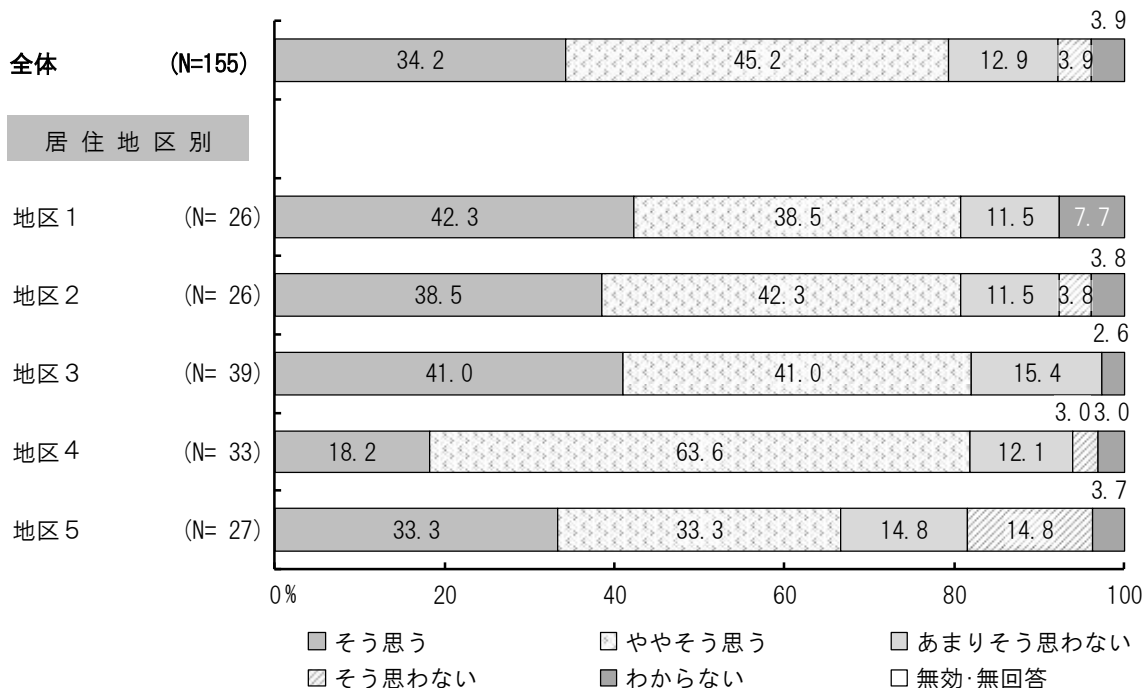
18歳未満の子の有無については、「いる」が28.8%、「いない」が69.8%となっています。
年代別にみると、30代、40代では「いる」の割合がいずれも60%前後となっています。

町内の子育ての環境や支援が充実しているか

※問8で「いる」とお答えの方にお伺いします。

補問8-1 あなたは長泉町の子育ての環境や支援が充実していると思いますか。

(該当する番号に1つ○をつけてください)



「町内の子育ての環境や支援が充実しているか」については、「そう思う」が34.2%、「ややそう思う」が45.2%に対し、「あまりそう思わない」が12.9%、「そう思わない」が3.9%などとなっています。

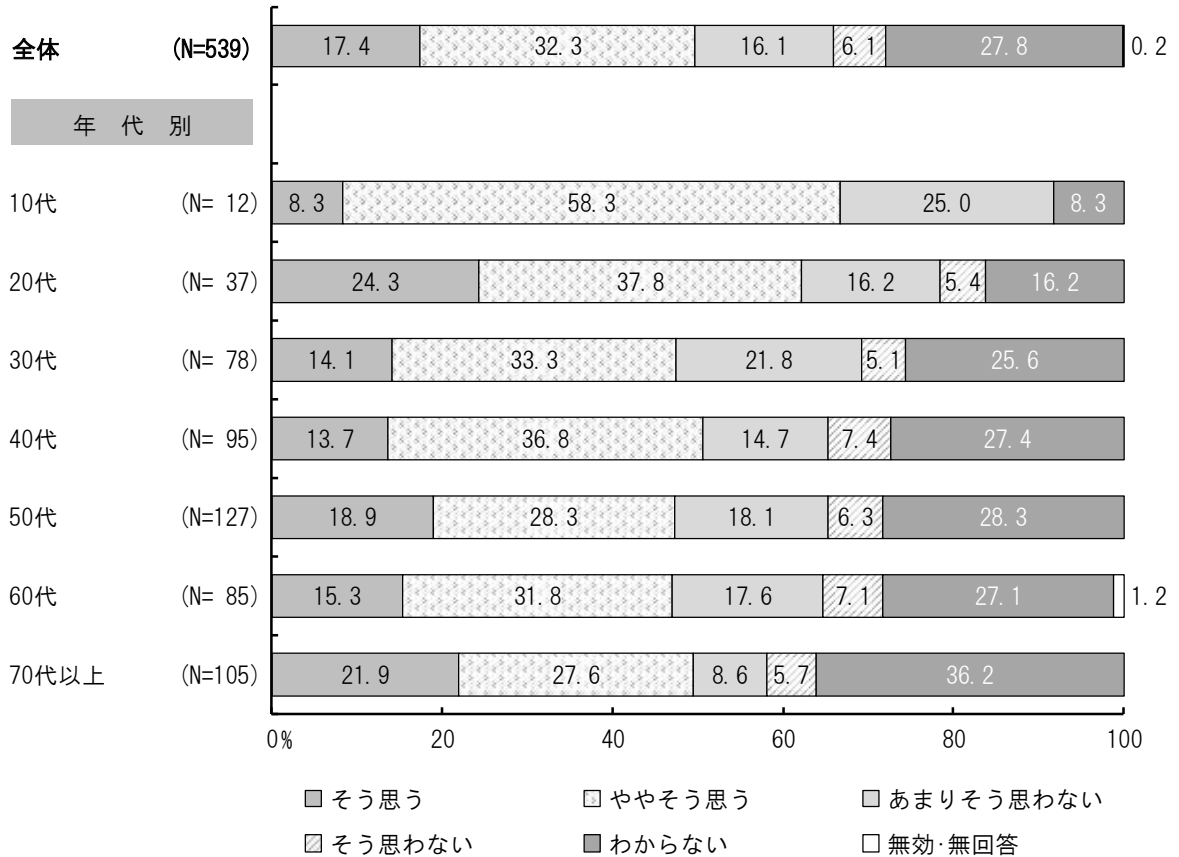
居住地区別にみると、「そう思う」の割合は地区1、地区2、地区3、地区5では30%を超えていますが、地区4のみ18.2%と他より低くなっています。一方、「そう思う」と「ややそう思う」を合計した割合でみると、地区1、地区2、地区3、地区4ではいずれも80%を超えていますが、地区5のみ66.6%と他より低くなっています。

生涯学習の機会や活動支援が充実しているか

問9 あなたは生涯学習の機会や活動支援について充実していると思いますか。

※生涯学習…生涯にわたって行う学習活動（語学、スポーツ、芸術、趣味など）

（該当する番号に1つ○をつけてください）

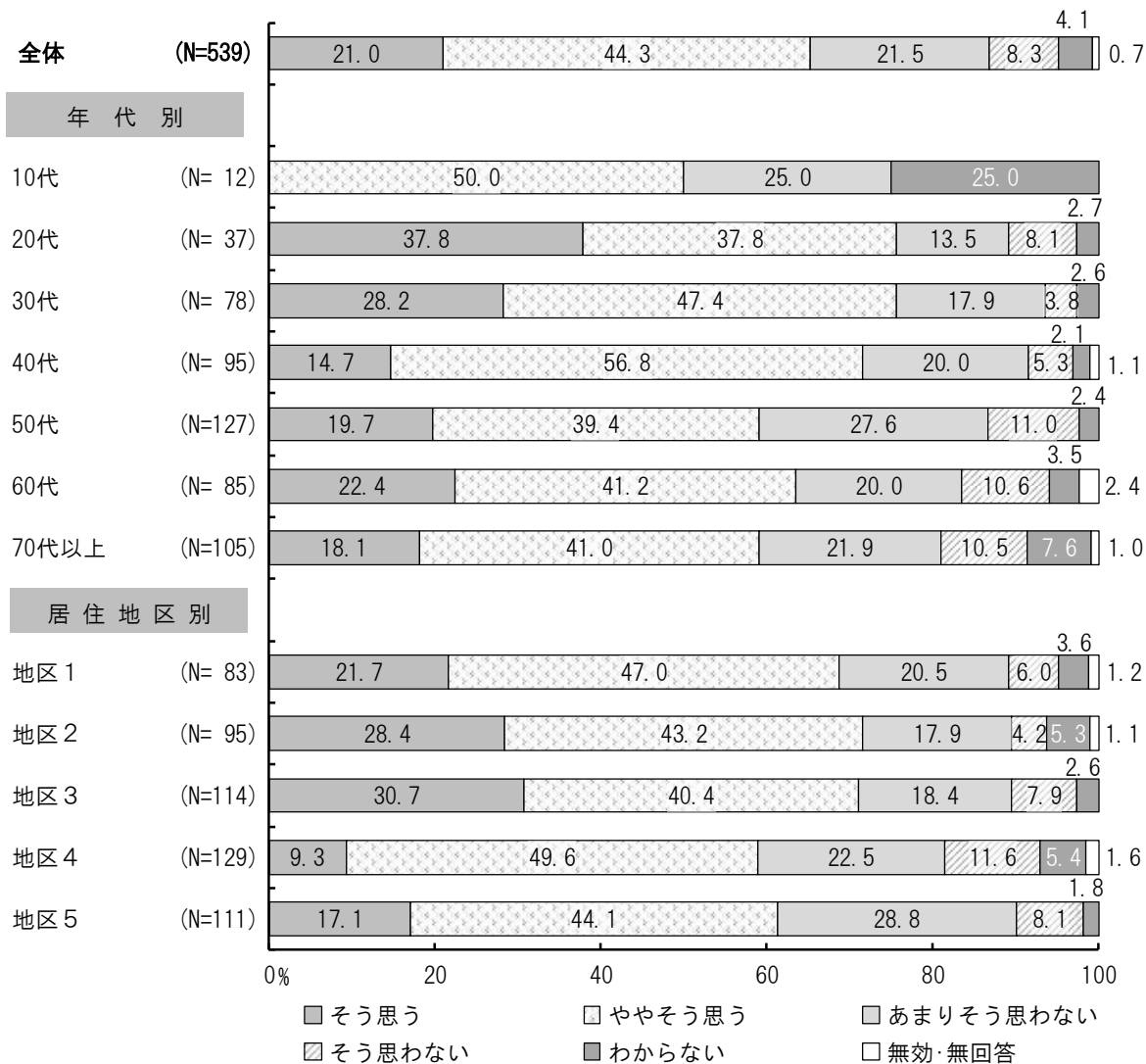


「生涯学習の機会や活動支援が充実しているか」については、「ややそう思う」が32.3%で最も割合が高く、次いで「そう思う」が17.4%、「あまりそう思わない」が16.1%、「思わない」が6.1%などとなっています。ただし、「わからない」とする回答が27.8%あり、他の設問と比較してもその割合が高くなっています。

年代別にみると、各年代とも「ややそう思う」の割合が最も高くなっていますが、「そう思う」と「ややそう思う」の割合の合計をみると、10代と20代で60%を超えているのに対し、30代以上の各年代では45%～50%程度となっています。その一方で、「わからない」の割合が30代以上の各年代で25%を超えており、特に70代以上では36.2%に達しています。

長泉町内の道路が充実しているか

問10 あなたは日常の生活で使っている長泉町内の道路が充実していると思いますか。
 (該当する番号に1つ○をつけてください)



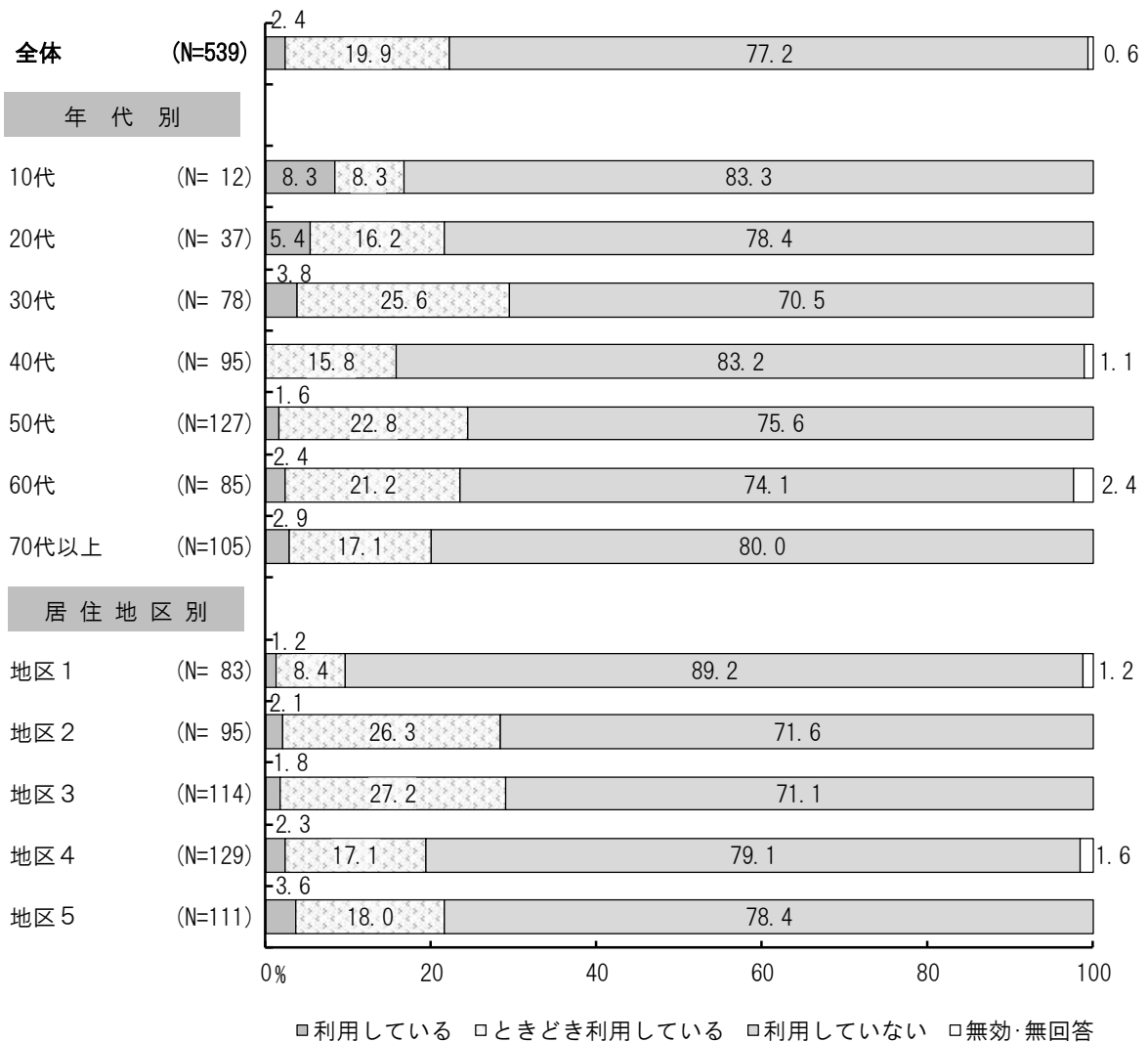
「日常生活で使う町内の道路が充実しているか」については、「ややそう思う」の割合が44.3%で最も高く、次いで「あまりそう思わない」が21.5%、「そう思う」が21.0%、「そう思わない」が8.3%などとなっています。

年代別にみると、「そう思う」と「ややそう思う」を合計した割合は、20代～40代では70%を超えていますが、50代～70代以上では60%前後、10代では50.0%となっています。

居住地区別にみると、「そう思う」と「ややそう思う」を合計した割合は、地区2と地区3では70%を超えているのに対し、地区4と地区5では60%前後となっています。

長泉町内の公共交通の利用状況

問11 あなたは日頃長泉町内の公共交通（バス、タクシーなど）を利用していますか。
 （該当する番号に1つ○をつけてください）



町内の公共交通の利用状況については、「利用している」が2.4%、「ときどき利用している」が19.9%、「利用していない」が77.2%となっています。

年代別にみると、「利用している」と「ときどき利用している」を合計した割合は、最も高い30代で29.4%、最も低い40代で15.8%で、20代、50代～70代以上はいずれも20%台となっています。

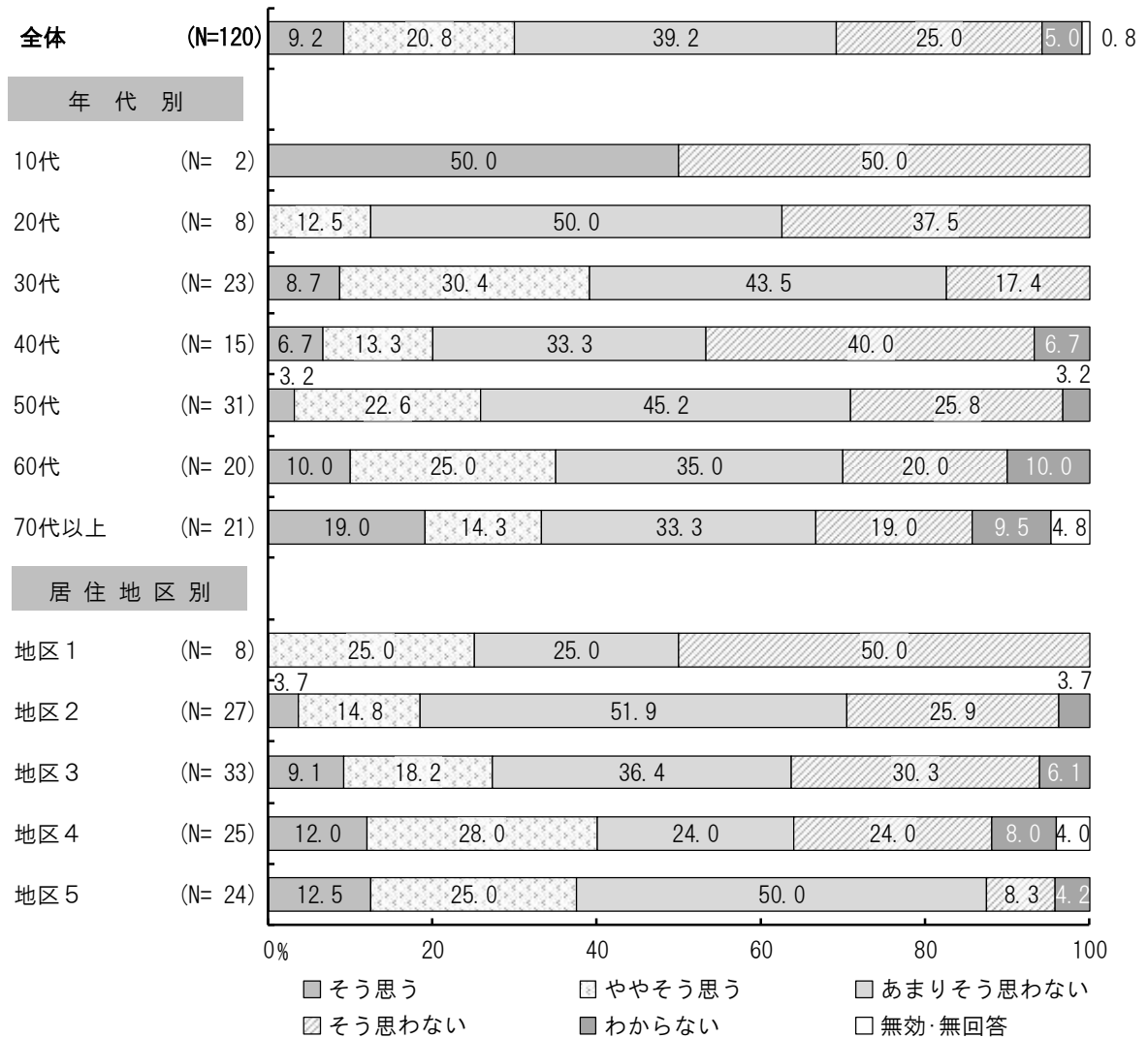
一方、居住地区別にみると、「利用している」と「ときどき利用している」を合計した割合は、地区2、地区3では25%を超えている一方、地区1は9.6%と他より低くなっています。

長泉町内の公共交通は充実しているか

※問11で「利用している」又は「ときどき利用している」とお答えの方にお伺いします。

補問11-1 長泉町内の公共交通は充実していると思いますか。

(該当する番号に1つ○をつけてください)



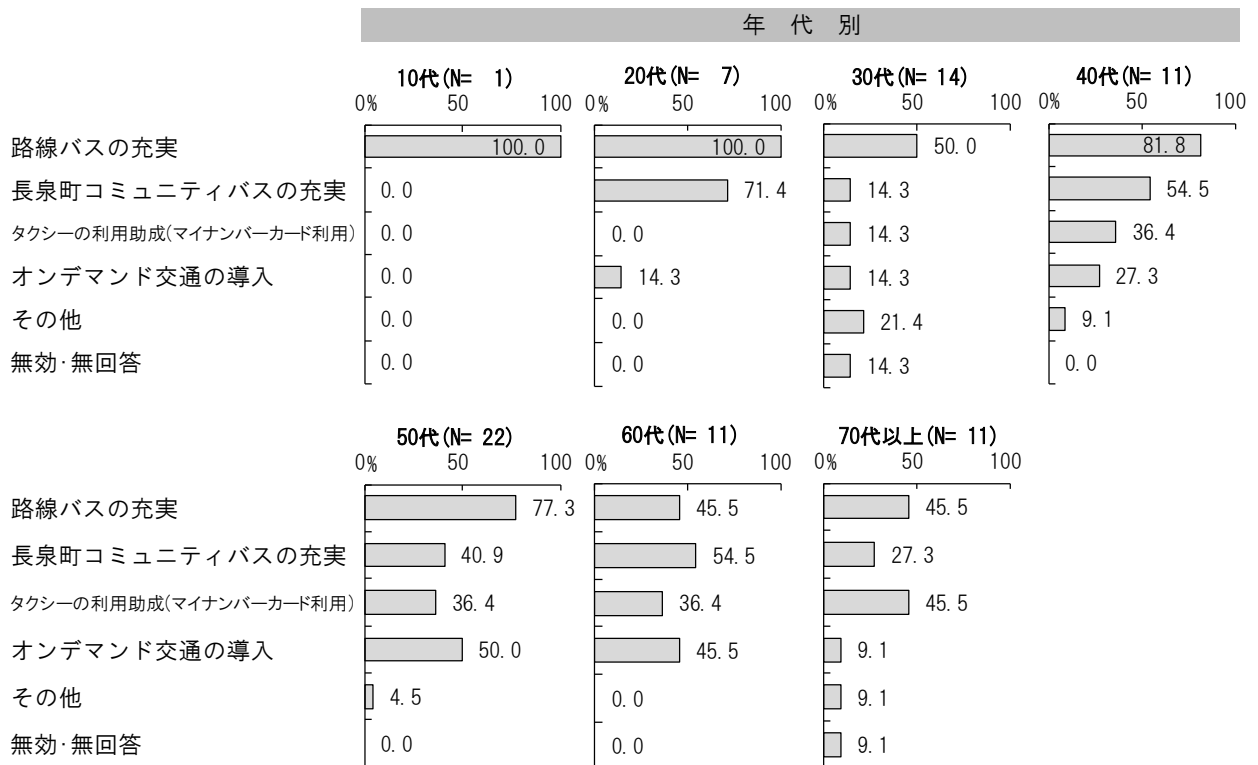
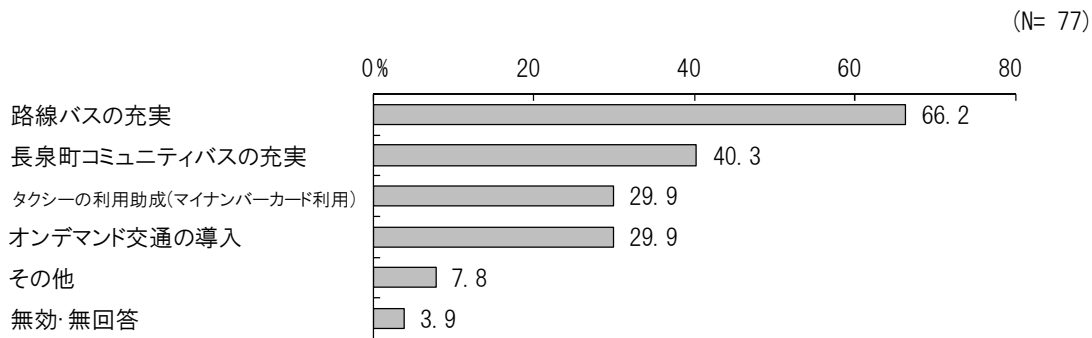
「町内の公共交通が充実しているか」については、「そう思う」が9.2%、「ややそう思う」が20.8%に対し、「あまりそう思わない」が39.2%、「そう思わない」が25.0%などとなっています。

居住地区別にみると、「そう思う」と「ややそう思う」を合計した割合は、最も高い地区4で40.0%、地区5で37.5%となっているのに対し、最も低い地区2は18.5%となっています。

拡充を望む公共交通施策

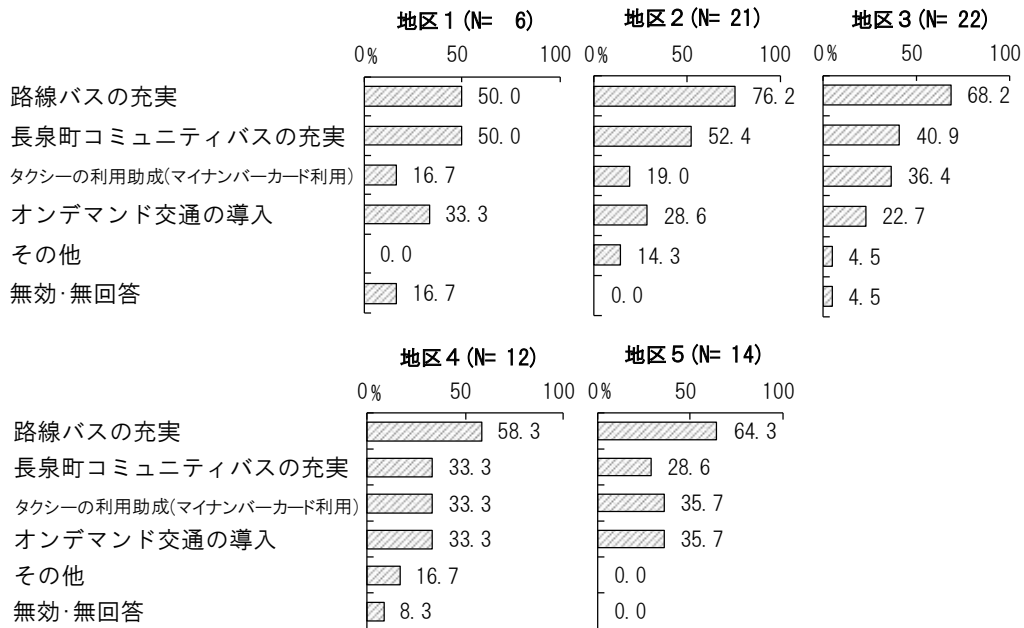
※補問11-1で「あまりそう思わない」又は「思わない」とお答えの方にお伺いします。

補問11-1-1 拡充を望む公共交通施策はどれですか。(該当する番号すべてに○をつけてください)



*オンデマンド交通：予約状況に応じて運行の有無、ダイヤを柔軟に設定し、町内に設置された停留所間をワゴン車等で運行する、相乗りを想定した交通です。

居住地区別



*オンデマンド交通：予約状況に応じて運行の有無、ダイヤを柔軟に設定し、町内に設置された停留所間をワゴン車等で運行する、相乗りを想定した交通です。

拡充を望む公共交通施策については、「路線バスの充実」が66.2%、「長泉町コミュニティバスの充実」が40.3%、「タクシーの利用助成(マイナンバーカード利用)」と「オンデマンド交通の導入」がいずれも29.9%などとなっています。

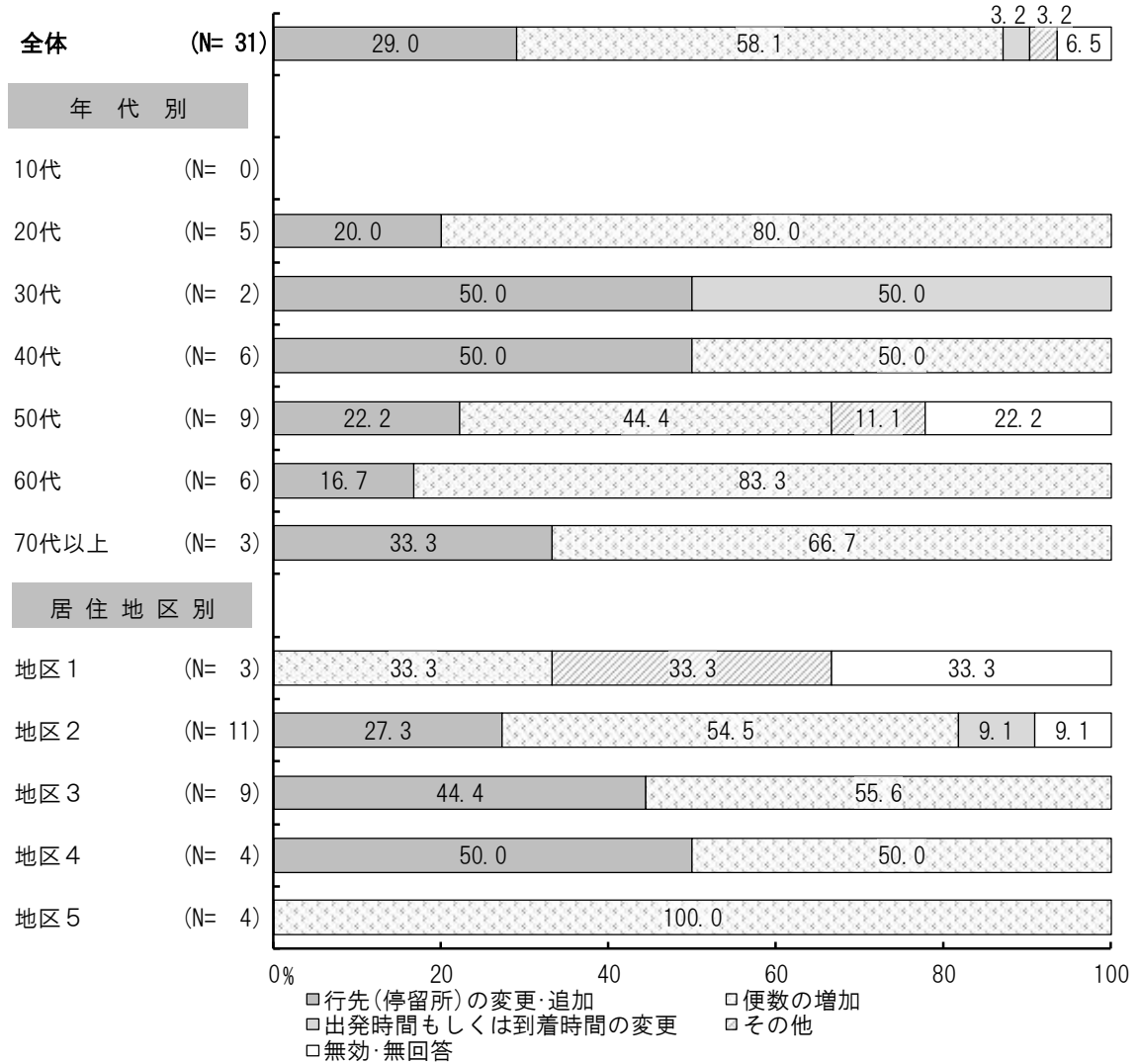
年代別にみると、30代以下は「路線バスの充実」が目立ちますが、40代以上では「長泉町コミュニティバスの充実」、「タクシーの利用助成(マイナンバーカード利用)」、「オンデマンド交通の導入」の割合も上昇し、30代以下と比較してニーズは分散しています。なお、「オンデマンド交通の導入」は50代と60代で他の年代より高くなっていますが、70代以上では10%未満と低くなっています。

居住地区別にみると、「長泉町コミュニティバスの充実」の割合は、地区1、地区2では50%以上ですが、地区5では28.6%となっています。一方、「タクシーの利用助成(マイナンバーカード利用)」の割合は、地区3、地区4及び地区5では30%以上ですが、地区1と地区2では10%台にとどまっています。また、「オンデマンド交通の導入」の割合は、最も高い地区5で35.7%、最も低い地区3で22.7%となっています。

コミュニティバスの充実に求める具体策

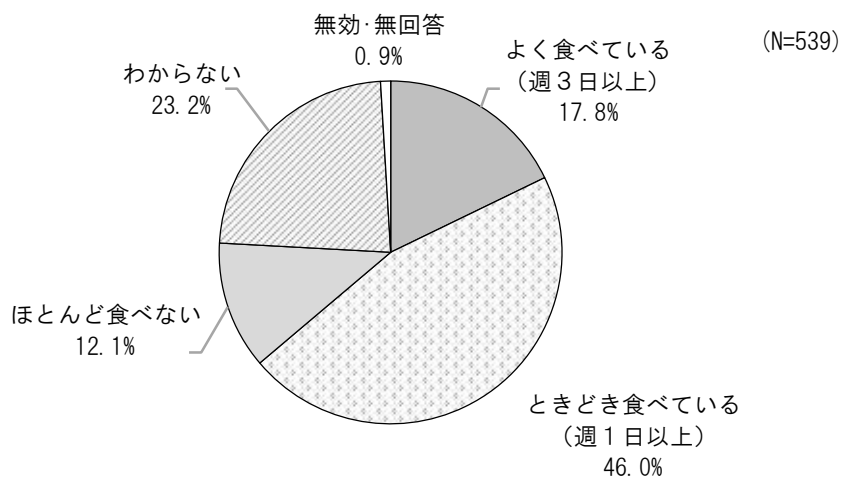
※補問11-1-1で「長泉町コミュニティバスの充実」とお答えの方にお伺いします。

補問11-1-2 コミュニティバスの充実に求めるものは何ですか。(該当する番号に1つ〇をつけてください)



コミュニティバスの充実に求める具体策については、「便数の増加」が58.1%、「行先(停留所)の変更・追加」が29.0%などとなっています。

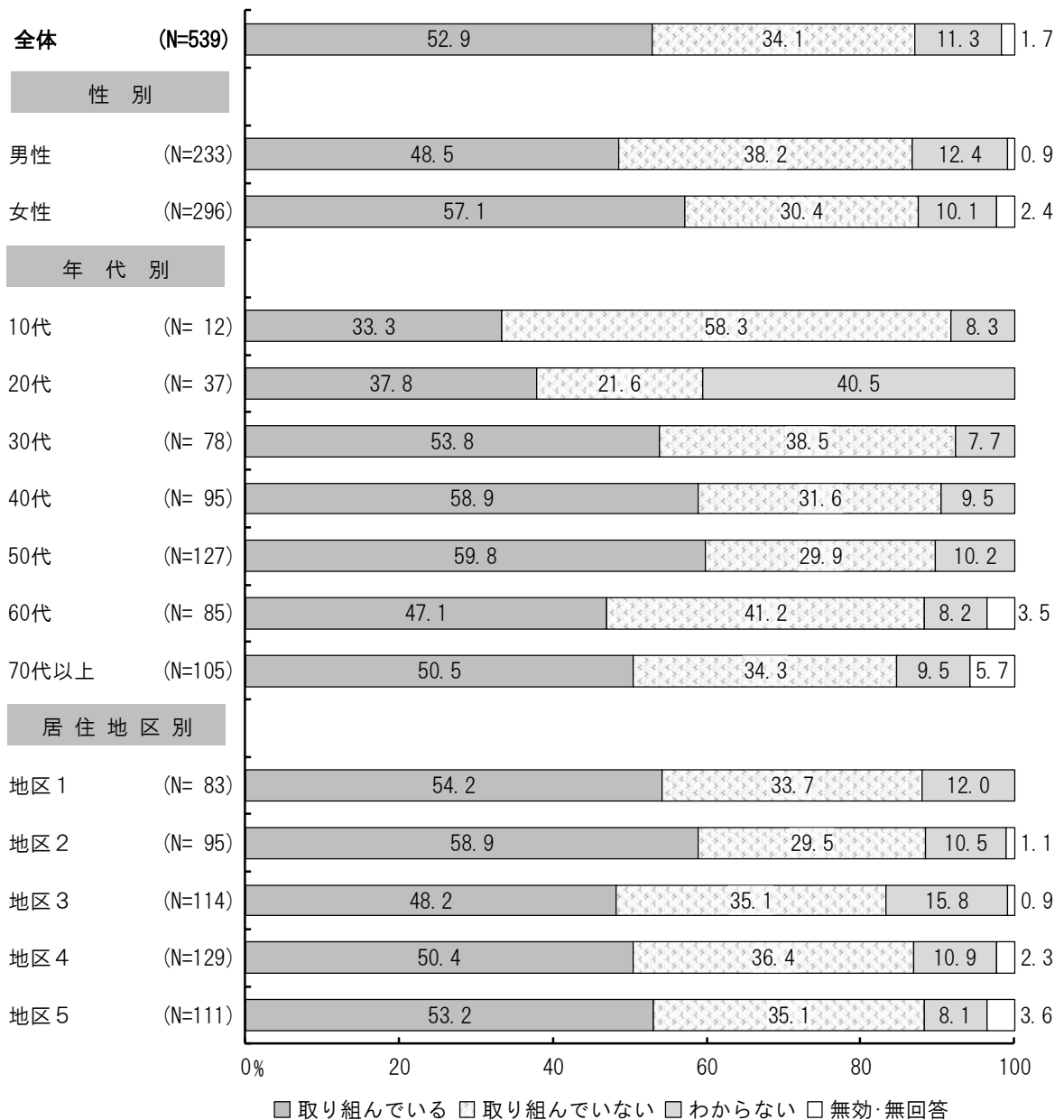
問12 あなたは日頃地元産(町内及び近隣市町で生産、収穫されたもの)の農畜産物を食べていますか。
(該当する番号に1つ○をつけてください)



地元産の農畜産物の消費状況については、「よく食べている (週3日以上)」が17.8%、「ときどき食べている (週1日以上)」が46.0%、「ほとんど食べない」が12.1%、「わからない」が23.2%などとなっています。

防災対策の取り組み状況

問13 あなたは家庭で防災対策に取り組んでいますか。(該当する番号に1つ○をつけてください)



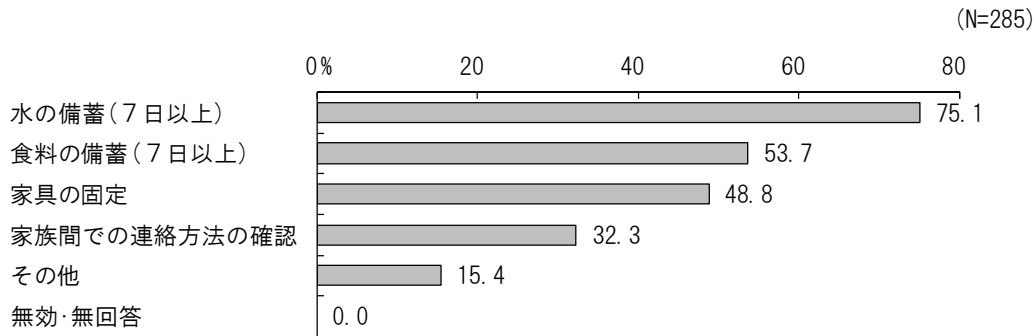
防災対策の取り組み状況については、「取り組んでいる」が52.9%、「取り組んでいない」が34.1%、「わからない」が11.3%となっています。

年代別にみると、30代～50代と70代以上では「取り組んでいる」の割合が50%を超えている一方、10代と20代では30%台となっています。また、20代では「わからない」が40.5%あり、取り組み状況自体を把握できていない、もしくは取り組みへの関心が薄いと思われる層が目立ちます。

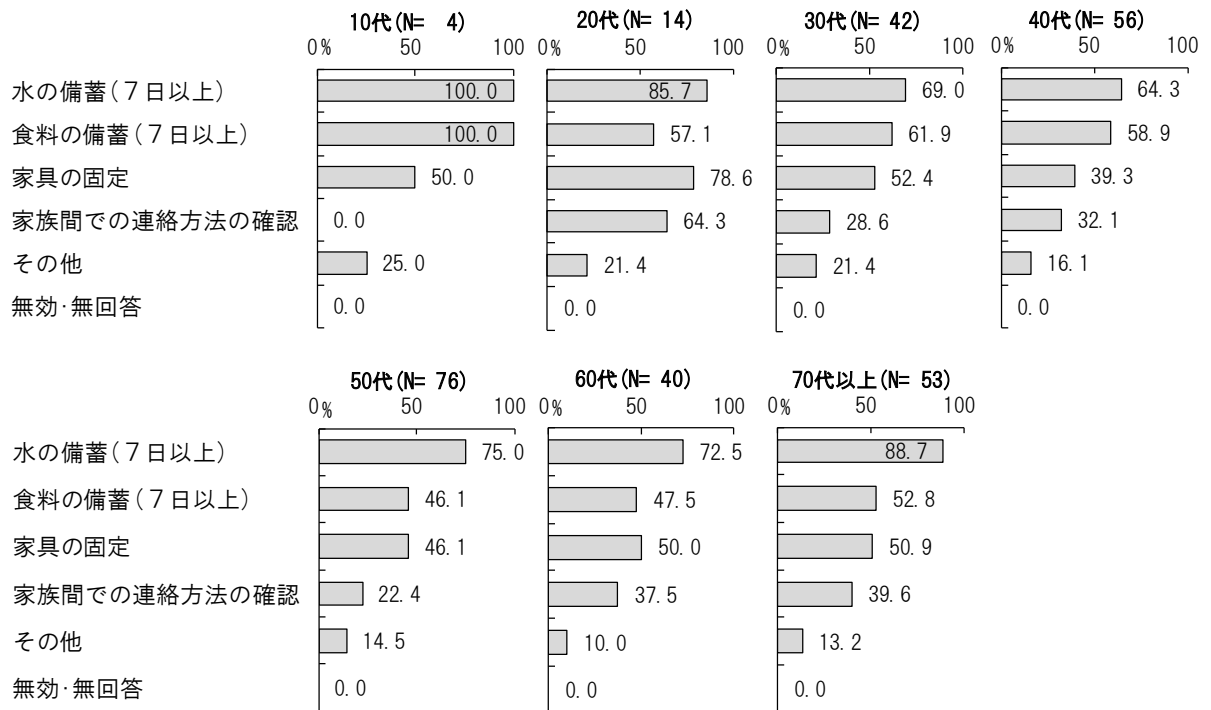
取り組んでいる防災対策

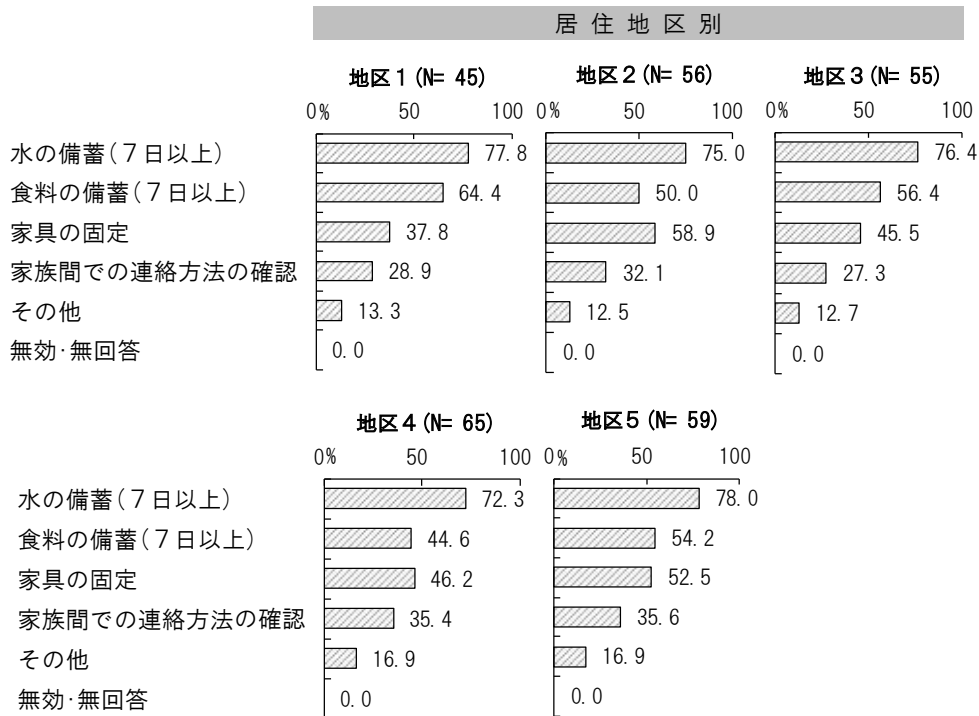
※問13で「取り組んでいる」とお答えの方にお伺いします。

補問13-1 どのような防災対策に取り組んでいますか。(該当する番号すべてに○をつけてください)



年代別





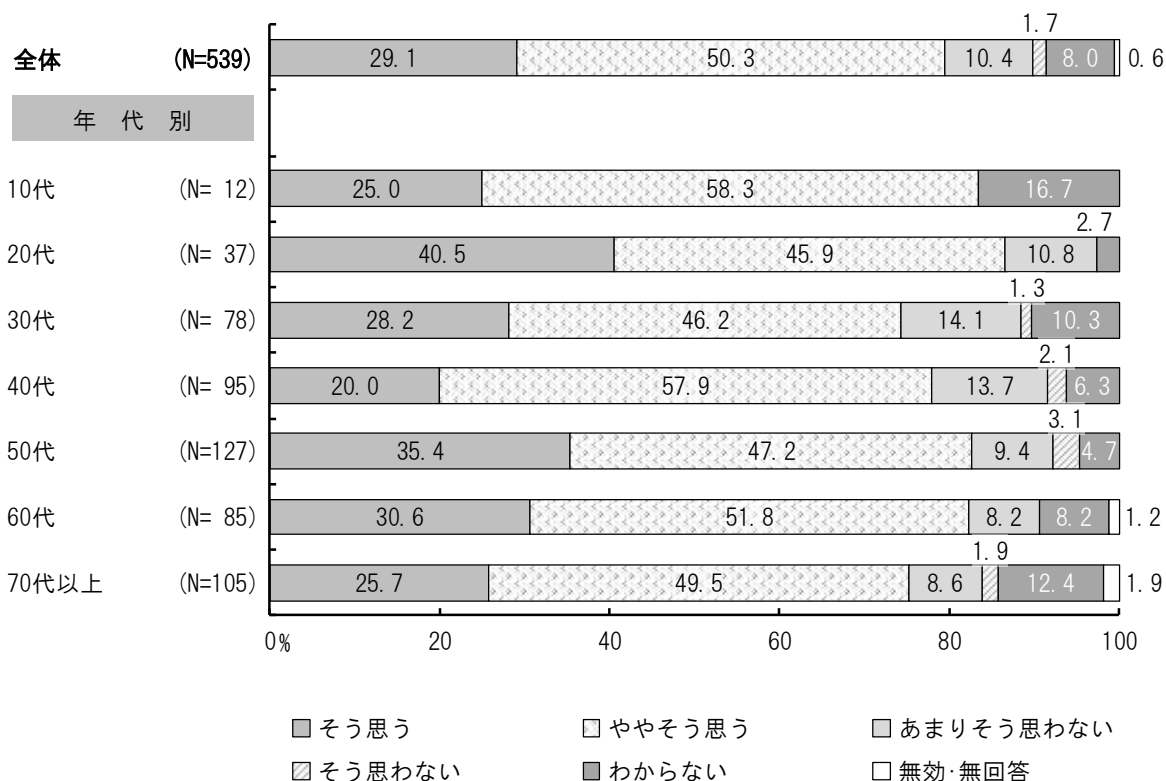
取り組んでいる防災対策については、「水の備蓄（7日以上）」の割合が75.1%で最も高く、次いで「食料の備蓄（7日以上）」が53.7%、「家具の固定」が48.8%などとなっています。

年代別にみると、「水の備蓄（7日以上）」の割合は各年代を通して高くなっていますが、「家具の固定」の割合は最も高い20代で78.6%となっている一方、最も低い40代では39.3%にとどまっています。

地区別にみると、「水の備蓄（7日以上）」の割合は各地区とも70%を超えています。また、「食料の備蓄（7日以上）」は最も高い地区1で64.4%、最も低い地区4では44.6%となっています。同様に、「家具の固定」の割合は最も高い地区2で58.9%となっていますが、最も低い地区1では37.8%となっています。

人権尊重の意識が生活の中に定着していると感じるか

問14 あなたは人権尊重の意識（思いやりの心をもって人と接する、自他の命を大事にするなど）が生活の中に定着していると感じますか。（該当する番号に1つ〇をつけてください）

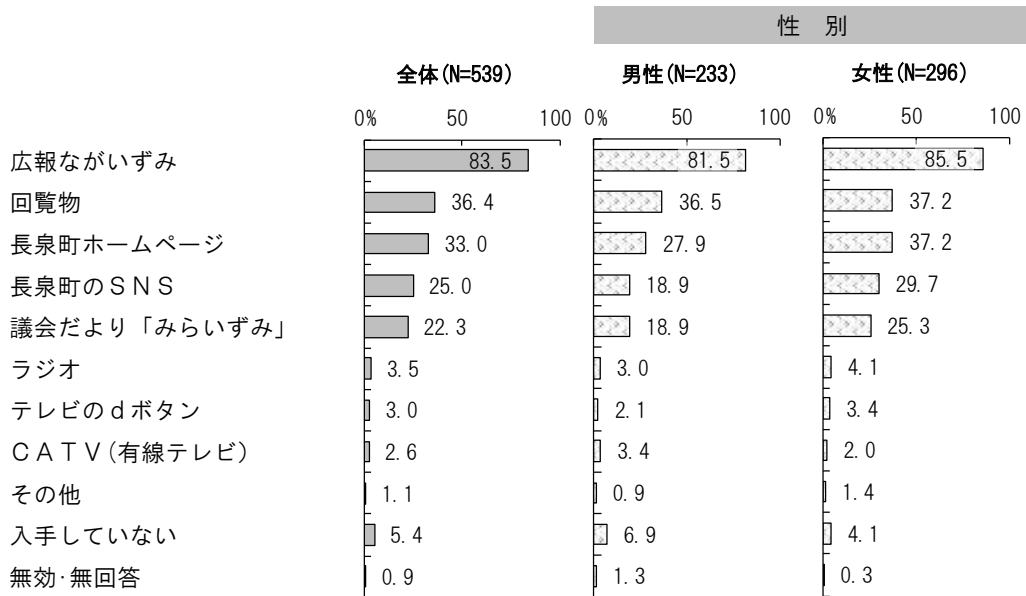


「人権尊重の意識が生活の中に定着していると感じるか」については、「ややそう思う」の割合が50.3%で最も高く、次いで「そう思う」が29.1%、「あまりそう思わない」が10.4%、「そう思わない」が1.7%などとなっています。

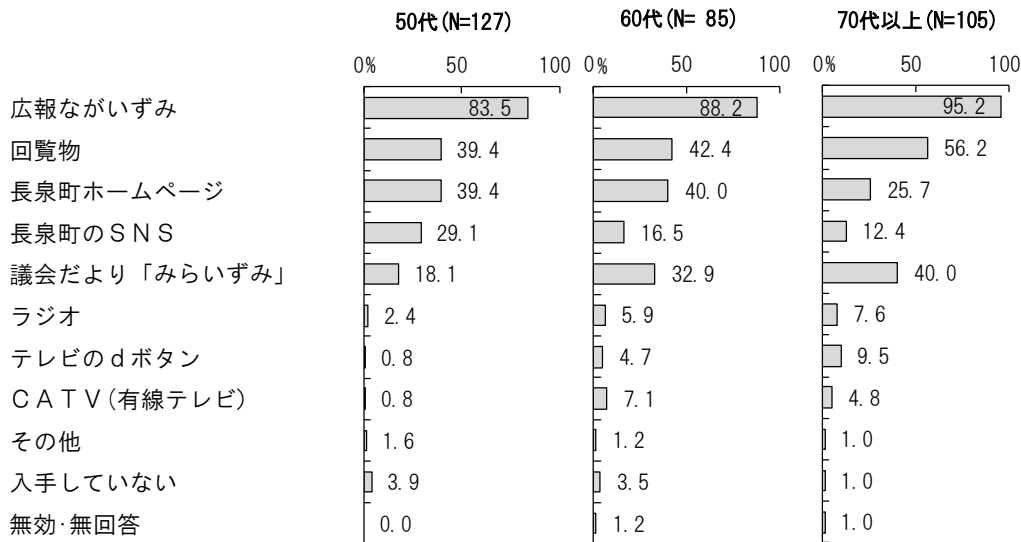
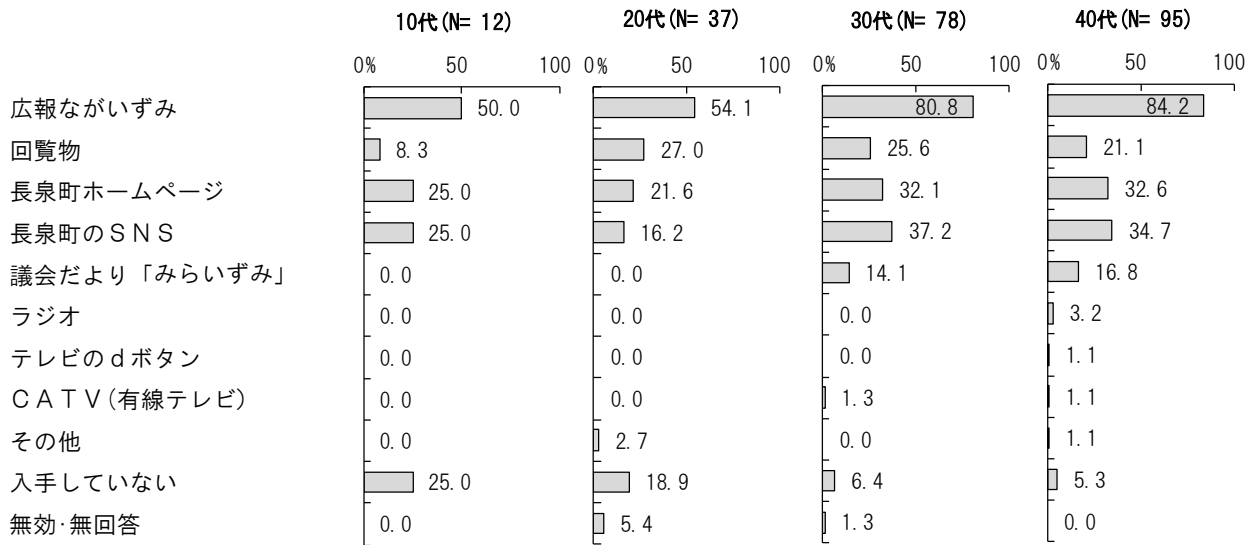
年代別にみると、「そう思う」と「ややそう思う」の割合の合計は各年代とも70%を超えています。一方、「あまりそう思わない」と「そう思わない」の割合の合計に着目すると、30代と40代で15%を超え、他の年代より若干高くなっています。

町の情報を入手するために利用する情報媒体

問15 町では、各種情報媒体を利用して情報の提供を行っていますが、日常、あなたが町の情報を入手するために利用されているものはどれですか。(該当する番号すべてに○をつけてください)



年 代 別



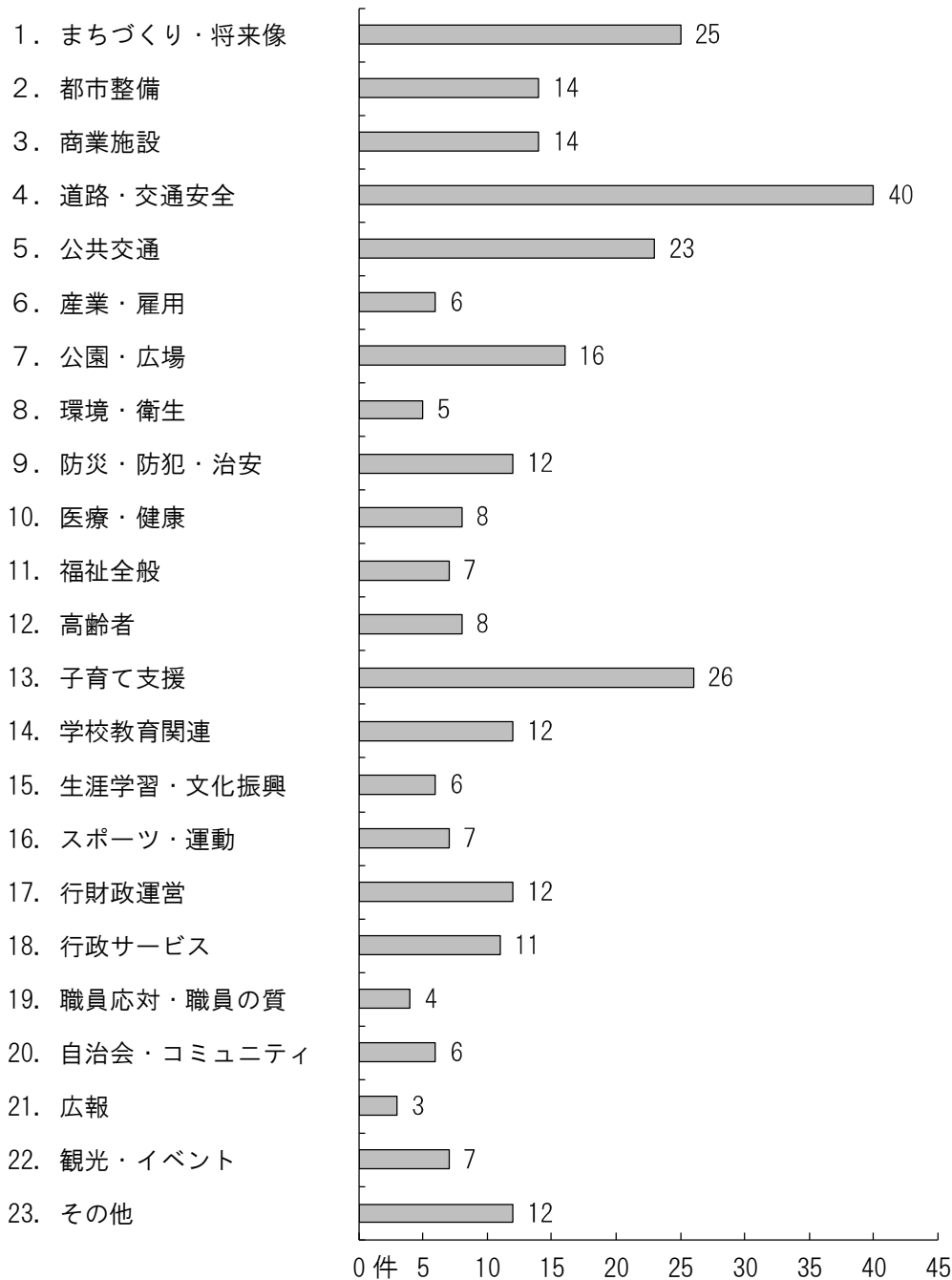
町の情報を入手するために利用する情報媒体については、「広報ながいずみ」の割合が83.5%で最も高く、次いで「回覧物」が36.4%、「長泉町ホームページ」が33.0%、「長泉町のSNS」が25.0%、「議会だより「みらいずみ」」が22.3%などとなっています。

年代別にみると、「広報ながいずみ」の割合は各年代で50%以上あり、特に30代以上では80%を超えています。また、「回覧物」は50代以上で概ね40%以上となっています。

「長泉町ホームページ」は50代と60代で概ね40%程度と最も高くなっていますが、70代以上でも25.7%となっており、高齢者を含め各年代で一定の利用があるといえます。一方、「長泉町のSNS」は、30代～50代では概ね30%かそれ以上となっている一方、60代と70代以上では10%台にとどまっており、いわゆる現役世代の利用が中心となっています。

なお、「入手していない」の割合は10代で25.0%、20代で18.9%あり、若い年代において町からの情報入手の必要性を感じていない層が一定程度存在しています。

3. 自由意見のまとめ



長泉町に対するご意見やご要望を、上記の項目に整理・分類しました。「道路・交通安全」が40件で最も多く、次いで「子育て支援」が26件、「まちづくり・将来像」が25件、「公共交通」が23件などとなっています。

4. 調査結果のまとめと分析

I あなたの定住意識について

現在の地区に住んでいる理由（複数回答）は、「通勤・通学の便がよいため」、「買い物等の日常生活（通勤・通学を除く）の便がよいため」、「手頃な家・土地があったため」、「生まれた時から住んでいるため」、の順に割合が高くなっています。前回調査（以下、「前回」と表示）及び過去の調査と比較しても上位項目は概ね同様であり、引続き、町が進めてきたちょうどいいまちづくりの方向性が反映されているといえます。

現在の地区における継続居住意向については、『住みたい』（「ずっと住みたいと考えている」＋「できれば住みたいと考えている」の合計）の割合は80.3%で、すべての世代で70%を超えています。一方で、「町外に移り住みたいと考えている」が20代及び40代～60代で5%を超え、特に40代では9.5%となっています。持ち家の所有を希望・検討する世代が町内への定住を実現できるよう、必要な施策展開が求められます。

II あなたが持っている「長泉町の印象」について

全項目で、『思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」の合計）が『思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」の合計）を上回っています。また、「8. 長泉町での今の生活に満足している」における『思う』の割合は86.9%で、前回の87.5%よりわずかに低下しています。

項目別では、「1. イメージのよい町である」で『思う』割合が93.5%と最も評価が高くなっている一方、「5. 来訪について、町外の友人や知人に対して勧めたい」では60.3%、「7. 町の魅力や良いところを積極的に発信している」では51.7%と相対的に低い評価水準にとどまっています。この傾向は前回と概ね同様であり、町外からの来訪につながる魅力の創出・拡大及びその情報発信に関して、町としての戦略や手法の検討、改善が求められます。

III 今後のより良いまちづくりを進めていくための「第5次総合計画の指標に関する項目」などについて

1日の平均的な歩行時間又は歩数（分析は歩数に換算して実施）については、「～4,000歩未満」から「～8,000歩未満」の回答割合が他より高く、1万歩以上と回答した割合は14.0%となっています。また、1週間で10分以上続けて歩く日数は、「ない」とした割合が30代と40代で20%を超え、かつ他の年代より歩く日数が少ない傾向がみられます。働き盛りの年代を中心に、「歩く」こと及び健康づくり全般への意識付けや支援に向けた対策を検討する必要があります。

生活の中での悩みや不安の有無については、「ストレスとなる悩みや不安を感じている」と「大きなストレスとなる悩みや不安を感じている」の割合の合計は47.3%と概ね前回並みで、「特に悩みや不安を感じていない」の41.7%を上回っています。30代～60代において、「ストレスとなる悩みや不安を感じている」と「大きなストレスとなる悩みや不安を感じている」の割合の合計が50%を超え、特に30代では60%を超えています。この世代の悩みや不安として多い「経済的な問題」、「勤務関係の問題」、「家族の問題」を主対象として、行政施策として可能な対応を検討する必要があります。

ボランティア活動や助け合い活動の参加状況については、「活動したことがない」割合が70.3%と前回より上昇に転じ、引き続き多数を占めています。地域及び地区における共生の実現を図るためにも、これらの活動への参画を促進する必要があります。

4. 調査結果のまとめと分析

「子育ての環境や支援が充実しているか」については、「そう思う」と「ややそう思う」を合計した割合が79.4%と前回より約4ポイント低下、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合は16.8%で概ね同程度で、評価は前回より若干低下しています。また、町内の地区における評価水準にも若干の差がみられます。評価の改善に向け、原因の把握と対策が求められます。

「生涯学習の機会や活動支援が充実しているか」については、「そう思う」と「ややそう思う」を合計した割合が49.7%と前回より約3ポイント低下しました。一方で、「わからない」の回答が27.8%あり、調査中の他の項目と比較しても割合が高くなっています。生涯学習の機会提供や活動への支援に加え、「生涯学習」という概念自体や個別内容への理解促進も併せて図ることが重要です。

長泉町内の道路が充実しているかについては、「そう思う」と「ややそう思う」を合計した割合が65.3%と前回より約3ポイント低下しています。一方、長泉町内の公共交通の利用状況については、「利用していない」が77.2%と前回より約2ポイント上昇し、多くの住民が公共交通を利用していない状態が続いています。また、「利用している」もしくは「ときどき利用している」とした回答者における公共交通の充実度については「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合が64.2%で、前回よりわずかに低下していますが引続き60%を超えています。高齢化の進展により今後予想される公共交通需要の拡大、及び年代別や地区別のニーズの傾向を考慮しつつ、公共交通の利用促進と満足度の向上を図る施策をより積極的に展開する必要があります。

地元産の農畜産物の消費状況については、「よく食べている（週3日以上）」と「ときどき食べている（週1日以上）」を合計した割合は63.8%で、前回は約5ポイント下回りました。ただし、「ほとんど食べない」や「わからない」の割合は大きく上回っています。

防災対策の取り組み状況については、「取り組んでいる」の割合が52.9%で、前回は約7ポイント下回りました。うち、10代と20代では「取り組んでいる」割合が上の年代より低く、かつ20代では「わからない」が40.5%みられます。若年層に向けた防災対策への意識付けや、個々に取り組むべき対策の内容周知などが求められます。

「人権尊重の意識が生活の中に定着していると感じるか」については、「そう思う」と「ややそう思う」を合計した割合は79.4%で前回は約2ポイント上回りました。また、「あまりそう思わない」と「思わない」を合計した割合は12.1%で前回は約3ポイント下回るなど、状況は改善しています。

町の情報を入手するための利用媒体（複数回答）については、「広報ながいずみ」の割合が83.5%で最も高く、以下、「回覧物」と「長泉町ホームページ」が30%台、「長泉町のSNS」と「議会だより「みらいずみ」」が20%台となっています。年代別では、「長泉町ホームページ」は50代と60代で概ね40%程度、70代以上でも25.7%あり、高齢者を含め各年代で一定の利用がみられます。また、「長泉町のSNS」は、30代～50代のいわゆる現役世代の利用が中心となっています。紙の広報や回覧物は一覧性に優れている一方、ホームページやSNSは即時の発信・伝達が可能であるため、両媒体の特性や年代別の利用状況を踏まえ、情報の性質や内容に応じた役割分担を図ることが考えられます。なお、前回に続き「入手していない」の回答割合が10代、20代で高くなっており、行政からの世代に必要な情報を届けたい場合に有効な媒体・手法について、検討が求められます。

5. 調査票

長泉町のまちづくりについて、あなたのご意見をおきかせください

長泉町住民意識調査

長泉町住民意識調査へのご協力をお願い

日頃から町政の推進にご理解・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、町では、日常生活における町民の皆様の意識と行政に対する要望や評価を把握し、今後の町政運営に反映させていくため、毎年、住民意識調査を実施しています。

今回の調査の実施にあたりましては、18歳以上の皆様の中から無作為に1,000人を選ばせていただきました。

ご回答いただいた内容は、統計的に処理を行いますので、あなたの意見が外部に漏れたり、他の目的に使用されることはありません。

つきましては、趣旨をご理解の上、下記の期日までに指定の方法で回答いただきますよう、よろしくご協力いたします。

令和7年8月 長泉町長

池田 修

【回答の方法】

以下の①、②いずれかの方法で回答してください。質問内容はどちらも同じです。

①調査票に記入：

9月17日（水）までに、同封の返信用封筒に入れ、封をし、切手を貼らずに郵便ポストに投函してください。（期限内であれば、切手は不要です。）

②インターネット経由：

9月17日（水）までに、右の二次元バーコードから専用ウェブサイト
にアクセスし、回答を入力してください。

回答の際には、左下の4ケタの番号の入力をお願いします。

（※この番号により、回答された方が特定されることはありません）



- ◆アンケートの回答は、あて名の方がご記入ください。あて名の方の記入が難しい場合には、代理の方がご記入ください。
- ◆各質問については、当てはまる回答項目の番号を○で囲んでください。当てはまる回答項目がない場合は、「その他」の欄にご意見、ご回答をお願いいたします。
- ◆質問によっては、回答できる○の数が決められていますので、ご注意ください。
- ◆前の質問の回答によって、次に答える質問が変わる箇所があります。矢印や誘導文に従ってご回答ください。
- ◆アンケートについてご不明な点がございましたら、担当までお問合せください。

長泉町行政課 地域協働チーム

〒411-8668 長泉町中土狩828番地

電話：055-989-5500

E-mail：chiiki@town.nagaizumi.lg.jp

担当：山川・栗田

あなたのことについてお伺いします。**ア あなたの性別を教えてください。（該当する番号に1つ○をつけてください）**

1. 男性
2. 女性
3. 回答したくない

イ あなたの年齢を教えてください。【8月1日現在】（該当する番号に1つ○をつけてください）

- | | | |
|----------|--------|--------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代 |
| 4. 40代 | 5. 50代 | 6. 60代 |
| 7. 70代以上 | | |

ウ あなたの世帯状況を教えてください。（該当する番号に1つ○をつけてください）

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1. 1人暮らし | 2. 夫婦のみ |
| 3. 親と子（2世代）※数地内同居を含む | 4. 祖父母と親と子（3世代）※数地内同居を含む |
| 5. その他（具体的に： _____） | |

エ お住まいの地域を教えてください。（お住まいの地区に1つ○をつけてください）

①元長窪 ②上長窪 ③屋代住宅 ④下長窪 ⑤池田 ⑥尾尻住宅 ⑦谷津
⑧南一色 ⑨東べ南一色 ⑩納米里 ⑪駿河平 ⑫八分平
⑬上土狩 ⑭惣ヶ原 ⑮エンゼル ⑯シャリエ中土狩 ⑰中土狩 ⑱東
⑲荻素 ⑳新屋町上 ㉑新屋町中 ㉒新屋町下 ㉓鮎壺 ㉔駅上 ㉕駅中 ㉖駅下 ㉗薄原上
㉘薄原下 ㉙西 ㉚原 ㉛シャルマン ㉜シャリエ南 ㉝シャリエ東
㉞三軒家 ㉟エンゼル西 ㊱グランツ ㊲杉原 ㊳原分 ㊴高田 ㊵竹原 ㊶シャルマン竹原 ㊷本宿

オ あなたの職業を教えてください。（複数該当する場合は、主な番号に1つ○をつけてください）

1. 会社員・公務員・団体職員
2. 自営業・フリーランス（農林業、開業医など）
3. パート・アルバイト・フリーター・派遣社員
4. 専業主婦（主夫）
5. 学生
6. 無職
7. その他（具体的に： _____）

※現在働いている方にお伺いします。**カ 現在の勤務地を教えてください。（該当する番号に1つ○をつけてください）**

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 長泉町 | 2. 静岡県東部 |
| 3. 静岡県中部・西部 | 4. 東京都・神奈川県 |
| 5. その他（具体的に： _____） | |

キ あなたのお住まいの形態を教えてください。（該当する番号に1つ○をつけてください）

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1. 持ち家（戸建て） | 2. 持ち家（マンション） |
| 3. 賃貸住宅（アパート・マンション・借家） | 4. 公営住宅、社宅、寮 |
| 5. その他（具体的に： _____） | |

ク 長泉町にお住まいの年数を教えてください。（該当する番号に1つ○をつけてください）
＜通算年数をお答えください。一時的に町外に住んだ時期は除きます。＞

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 5年未満 | 2. 5～10年未満 |
| 3. 10～20年未満 | 4. 20～30年未満 |
| 5. 30年以上 | |

I あなたの定住意識についてお伺いします

問1 現在の地区にお住まいの理由は何ですか。（該当する番号に3つ以内で○をつけてください）

1. 通勤・通学の便がよい
2. 買い物等の日常生活（通勤・通学を除く）の便がよい
3. 手頃な家、土地があった
4. 自然環境がよい
5. 雰囲気がよい
6. 子育てがしやすく子どもの教育環境がよい
7. 結婚相手の家がある
8. 親がいる（親の出身地）
9. 老後も住みやすそう
10. 生まれた時から住んでいる
11. 防災・治安の面で安心
12. その他（具体的に： _____）
13. 特に理由はない

問2 あなたは現在の地区に、今後もずっと住みたいとお考えですか。

（該当する番号に1つ○をつけてください）

1. ずっと住みたいと考えている
2. できれば住みたいと考えている
3. 町内の他地区に移り住みたいと考えている
4. 町外に移り住みたいと考えている
5. わからない

※問2で4とお答えの方にお伺いします。

→ 補問2-1 その理由は何ですか。ご自由にお書きください。

回答例（「故郷に戻りたいため」「手頃な家や土地が無い」など）

Ⅱ あなたが持っている「長泉町の印象」についてお伺いします

問3 長泉町について（以下の1～8の項目）お答えください。

（それぞれの質問項目について、該当する番号に1つ〇をつけてください）

質問項目	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1. イメージの良い町である	1	2	3	4
2. 愛着を持っている	1	2	3	4
3. 住んでいることに誇りを持っている	1	2	3	4
4. 居住について、町外の友人や知人に対して勧めたい	1	2	3	4
5. 来訪について、町外の友人や知人に対して勧めたい	1	2	3	4
6. 町外の友人や知人などから羨ましいと思われる	1	2	3	4
7. 町の魅力や良いところを積極的に発信している	1	2	3	4
8. 長泉町での今の生活に満足している	1	2	3	4

Ⅲ 今後のより良いまちづくりを進めていくための「第5次総合計画の指標に関する項目」などについてお伺いします

問4 あなたの1日の平均的な歩行時間又は歩数をお答えください。（断続的な歩行の合計）

1日平均 時間 分 又は 1日平均 歩

問5 あなたは平均的な1週間で、10分以上続けて歩く日が、何日ありますか。（10分以上の連続歩行）
（※「歩く」とは、仕事や日常生活で歩くこと、ある場所からある場所へ移動すること、あるいは趣味や運動としてのウォーキング、散歩などを含みます。）

（該当する番号に1つ〇をつけてください）

- | | |
|----------|----------|
| 1. 毎日 | 2. 週5・6日 |
| 3. 週3・4日 | 4. 週1・2日 |
| 5. ない | |

問6 あなたは普段生活する中で、悩みや不安を感じていますか。

(該当する番号に1つ〇をつけてください)

- 1. 特に悩みや不安を感じていない
- 2. ストレスとなる悩みや不安を感じている
- 3. 大きなストレスとなる悩みや不安を感じている
- 4. わからない

※問6で2、3とお答えの方にお伺いします。

→ 補問6-1 あなたが日ごろ、悩みや苦勞、ストレス、不満、不安を感じることは何ですか。

(該当する番号すべてに〇をつけてください)

- 1. 家族の問題
- 2. 病気など健康の問題
- 3. 経済的な問題
- 4. 勤務関係の問題
- 5. 恋愛関係の問題
- 6. 学校の問題
- 7. その他(具体的に: _____)

問7 あなたはボランティア活動や助け合い活動に参加していますか。

(該当する番号に1つ〇をつけてください)

- 1. 現在活動している
- 2. 以前活動したことがある
- 3. 活動したことがない

※問7で1、2とお答えの方にお伺いします。

→ 補問7-1 あなたが現在取り組んでいる又は取り組んだことのあるボランティア活動や助け合い活動の内容について教えてください。(該当する番号すべてに〇をつけてください)

- 1. 寄付(募金、フードバンクなど)
- 2. 環境保全活動
- 3. 高齢者・障がい者支援
- 4. 子育て・教育支援
- 5. まちづくり活動
- 6. 防災・災害支援
- 7. その他(具体的に: _____)

問8 あなたは18歳未満のお子さんがありますか。(該当する番号に1つ〇をつけてください)

- 1. いる
- 2. いない

※問8で1とお答えの方にお伺いします。

→ 補問8-1 あなたは長泉町の子育ての環境や支援が充実していると思いますか。

(該当する番号に1つ〇をつけてください)

- 1. そう思う
- 2. ややそう思う
- 3. あまりそう思わない
- 4. そう思わない
- 5. わからない

問9 あなたは生涯学習の機会や活動支援について充実していると思いますか。

※生涯学習…生涯にわたって行う学習活動（語学、スポーツ、芸術、趣味など）

（該当する番号に1つ○をつけてください）

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う |
| 3. あまりそう思わない | 4. そう思わない |
| 5. わからない | |

問10 あなたは日常の生活で使っている長泉町内の道路が充実していると思いますか。

（該当する番号に1つ○をつけてください）

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う |
| 3. あまりそう思わない | 4. そう思わない |
| 5. わからない | |

問11 あなたは日頃長泉町内の公共交通（バス、タクシーなど）を利用していますか。

（該当する番号に1つ○をつけてください）

- | |
|---------------|
| 1. 利用している |
| 2. ときどき利用している |
| 3. 利用していない |

※問11で1、2とお答えの方にお伺いします。

→ 補問11-1 長泉町内の公共交通は充実していると思いますか。

（該当する番号に1つ○をつけてください）

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う |
| 3. あまりそう思わない | 4. そう思わない |
| 5. わからない | |

※補問11-1で3、4とお答えの方にお伺いします。

→ 補問11-1-1 拡充を望む公共交通施策はどれですか。（該当する番号すべてに○をつけてください）

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 長泉町コミュニティバスの充実 | 2. 路線バスの充実 |
| 3. タクシーの利用助成（マイナンバーカード利用） | 4. オンデマンド交通の導入（詳細は下記*参照） |
| 5. その他（具体的に：_____） | |

*オンデマンド交通：予約状況に応じて運行の有無、ダイヤを柔軟に設定し、町内に設置された停留所間をワゴン車等で運行する、相乗りを想定した交通です。

※補問11-1-1で1とお答えの方にお伺いします。

→ 補問11-1-2 コミュニティバスの充実を求めるものは何ですか。（該当する番号1つに○をつけてください）

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 行先（停留所）の変更・追加 | 2. 便数の増加 |
| 3. 出発時間もしくは到着時間の変更 | 4. その他（具体的に：_____） |

※補問11-1-2で1とお答えの方にお伺いします。

→ 補問11-1-3 希望する行先（停留所）を、具体的にご記入ください。

問12 あなたは日頃地元産(町内及び近隣市町で生産、収穫されたもの)の農畜産物を食べていますか。

(該当する番号に1つ○をつけてください)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. よく食べている(週3日以上) | 2. ときどき食べている(週1日以上) |
| 3. ほとんど食べない | 4. わからない |

※問12で3とお答えの方にお伺いします。

→ 補問12-1 ほとんど食べない理由は何ですか。ご自由にお書きください。

 <hr/>

問13 あなたは家庭で防災対策に取り組んでいますか。(該当する番号に1つ○をつけてください)

- | |
|-------------|
| 1. 取り組んでいる |
| 2. 取り組んでいない |
| 3. わからない |

※問13で1とお答えの方にお伺いします。

→ 補問13-1 どのような防災対策に取り組んでいますか。
(該当する番号すべてに○をつけてください)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 家具の固定 | 2. 家族間での連絡方法の確認 |
| 3. 水の備蓄(7日以上) | 4. 食料の備蓄(7日以上) |
| 5. その他() | |

問14 あなたは人権尊重の意識(思いやりの心をもって人と接する、自他の命を大事にするなど)が生活の中に定着していると感じていますか。(該当する番号に1つ○をつけてください)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う |
| 3. あまりそう思わない | 4. そう思わない |
| 5. わからない | |

問15 町では、各種情報媒体を利用して情報の提供を行っていますが、日常、あなたが町の情報を入手するために利用されているものはどれですか。

(該当する番号すべてに○をつけてください)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 広報ながいずみ | 2. 議会だより「みらいずみ」 |
| 3. 長泉町ホームページ | 4. 長泉町のSNS |
| 5. テレビのdボタン | 6. CATV(有線テレビ) |
| 7. ラジオ | 8. 回覧物 |
| 9. その他(具体的に:) | 10. 入手していない |

(次のページにも質問があります)

<自由意見欄>

最後に町に対するご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

以上で質問は終わりです。ご協力いただきましてありがとうございました。

誠に恐縮ですが、9月17日(水)までに、返信用封筒に入れて返送くださるようお願いいたします。

令和7年度 長泉町住民意識調査報告書

長泉町 行政課 地域協働チーム

〒411-8668 長泉町中土狩828番地

TEL : 055-989-5500

FAX : 055-986-5905

E-mail : chiiki@town.nagaizumi.lg.jp